

第4章

市域全体のまちづくり 実施計画

1 まちづくり事業計画の見方

まちづくり事業計画は、都市ビジョン・藤沢づくりのめざす方向性・ふじさわ未来課題・戦略目標（地域まちづくり目標）・政策（地域まちづくり活動）で分類しています。

その中で、各事業に、まちづくり地域事業・まちづくり行政事業（全市・地区）・まちづくり市民連携事業・まちづくり公民連携事業・まちづくり広域連携事業の分類をつけています。

2 まちづくり情報

まちづくり事業の内容は、実施する主体又は地域経営会議からの事業案によって検討されていますが、参考となる活動や今後まちづくり事業に発展する可能性のあるものについても「まちづくり情報」として掲載しています。

3 まちづくりアイデア提案事業

まちづくりのための活動のうち、アイデアとして提案されたもの、様々な主体の協力が必要なものについては、アイデア提案事業として別冊にまとめます。

4 戦略目標に関する指標等

(1) 成果指標・現状値・めざそう値

成果指標は、戦略目標について、この指標が改善されれば、良くなったと考えられる状態を示しています。現状値はその値をアンケート等により測定したもので、めざそう値は実際に活動をしている皆さんの声をアンケート調査により集約したものです。

(2) 役割の担い手

役割の担い手は、「めざそう値」実現に向けた、取り組む主体の多様性を示すもので、2010年（平成22年）8月21日から9月3日にかけて実施した「めざそう値」調査の項目として調査しました。計1,367件の5段階評価（役割は、大きい、やや大きい、やや小さい、小さい、ない）の回答を集計後、各主体毎の割合を求めたものです。それぞれの割合は、責任の大きさではなく、実現に向け行動する主体としての期待を示しています。

「まちづくり計画」では、紙面とページ数の点から、凡例により表示します。

【凡例】

A：市民（個人・家庭） B：市民団体（含市民ボランティア）・NPO
C：地域団体（自治会・町内会等） D：企業等（民間企業・財団法人等）
E：子育て機関（学校・幼稚園・保育園等） F：行政 G：その他

(3) 政策・成果の視点・主要な指標

政策は、戦略目標を改善された状態にするためにどのような活動の方向性があるかを示したものです。成果の視点は、政策が実現されたと考えられる状態を示しています。

主要な指標は、成果の視点の実現度を測定するベンチマークとして定めています。

表の見方

事業名	まちづくり推進事業						①
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)					②
1-1-7-01-1-1	地域分権	地域と全市が連携しておこなう事業(地域+全市)					
事業内容	<p>社会経済情勢の急激な変化と将来の少子化、高齢化による人口構成の変化に対応するため策定した新総合計画を推進するため、実施計画事業の事業評価をもとに適切な進捗管理と実施計画のローリング、見直し、基本計画の進捗管理、ローリング、見直しを行い、基本計画の目標達成を図るとともに、基本計画の重要な視点である、「新しい公共」と「地域分権」を推進します。</p> <p>また、進捗状況や達成状況を常に把握し、情報公開することで、計画推進の透明性を確保します。</p>						③
活動指標	現状値が改善された目標の数の割合						
目標値	現状値	0	3年後目標値	50%	6年後目標値	100%	④
実績値	H23		H24		H25		
役割期待	<p>市域全体のまちづくり計画については、進捗管理、ローリングなど行政主体で実施するが、地域まちづくり活動については、13地区の市民センター・公民館と地域経営会議が中心となり、地域市民の声を聞きながら、連携・協働に基づいて進捗管理、ローリングを実施します。</p>						
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	⑤
(市域全体)	H23	H24	H25				
(地域)	評価・見直し	→	→	改定	→	→	
事業の成果	各部門の実施計画事業について実施手法を検討するとともに、適切な進捗管理を行い、拡大の方向性についても検討を進めることにより、新しい公共の推進が図られます。また、地域における担い手の可能性について検討を進めることにより、一層の「地域分権」の推進が図られます。						⑥
実施主体	藤沢市経営企画部経営企画課					(連絡先) 0466-25-1111	

- ① 事業名と総合計画上の区分（体系コード・事業区分）を示します。
- ② 事業の内容について示します。
- ③ その事業がどの程度行われたかを示す活動指標と、その目標値、役割期待（活動を担う主体の役割と期待）を示します。
- ④ 事業の進捗と関係する地域の活動スケジュールを示します。
- ⑤ 事業の成果として期待される内容を示します。
- ⑥ 実施主体と連絡先を示します。

都市ビジョン1 市民の力が育てる生活充実都市

藤沢づくりのめざす方向性

1 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち

地域の歴史・文化や地域資源を活かして、地域に住み、働き、学ぶ人たちが協働して、地域から生み出す付加価値を享受するために、各地区ごとに個性のある地域経営を進めるとともに、行政は財政改革と行政改革を進めるとともに、新たな行政システムを構築し、市民、地域と協働して市民主体、地域自律型の「藤沢づくり」をめざします。

ふじさわ未来課題

7 お互いがマナーを守り、助け合いの心で過ごせるまちであること

～まちづくり情報～

- ① 国では、「新しい公共」の推進に向けた取組が進められています。
- ② 藤沢市では、コカ・コーラセントラルジャパン（株）との災害に関する協定や、（株）セブン-イレブン・ジャパンとの地域活性化に関する包括協定、市内4大学との連携協定をはじめ企業、協同組合との連携を進めています。
- ③ 藤沢市市民活動推進センターには、400以上の市民活動団体が登録されています。
- ④ 藤沢市では、公民連携事業として、企業やNPOなどからの事業提案を募集しています。
- ⑤ 藤沢市では、茅ヶ崎市、寒川町と湘南広域都市行政協議会を設置し、様々な行政課題の広域的解決に向けた検討を行っています。
- ⑥ 藤沢市では、鎌倉市、大和市、綾瀬市と個別に行政課題の広域的解決に向けた活動を行っています。



この「ふじさわ未来課題」に関連する事業

【公民連携・広域連携】

市と企業、他の市町村では、次のような取り組みが行なわれています。

- ① PFI事業による市防災センターの構築、運営 東日本電信電話株式会社
- ② 湘南広域都市行政協議会での取り組み 藤沢市と茅ヶ崎市、寒川町、神奈川県
- ③ 藤沢市と近隣都市との連携（特定課題） 藤沢市と鎌倉市、大和市、綾瀬市
- ④ IT災害協定の締結 藤沢市と東京都杉並区

【戦略目標】

01 未来を拓く「藤沢づくり」を支える新しい公共のまち

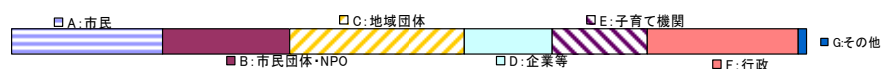
【成果指標】

- ① 「新しい公共」が浸透している割合
- ② 市民活動に参加したい人の割合

【現状値】 ①38% ②38%

【めざそう値】 3年後：①45% ②45% 6年後：①55% ②50%

【役割の担い手】 ①A:19% B:16% C:22% D:11% E:12% F:19% G:1%



②A:20% B:18% C:20% D:11% E:11% F:19% G:1%



政策と政策評価のための主要な指標

事業から生じる効果を測定するための主要な指標を示します。

《政策－1》 新しい公共の視点に立った「公民連携」の推進

＜成果の視点＞ 新しい公共の視点に立った，市民，市民ボランティア，NPO，大学，企業等と行政の協働が進められていること

〔主要な指標〕 実施計画事業のうち、「まちづくり公民連携事業」の割合

《政策－2》 地域分権と広域連携の推進

＜成果の視点＞ 地域分権の視点に立った，地区間や近隣市町等との連携が進められていること

〔主要な指標〕 実施計画事業のうち「まちづくり広域連携事業」の割合

《政策－3》 行財政改革の推進

＜成果の視点＞ 経営戦略プラン等に基づき，経営という新たな視点で，限られた経営資源を効果的，効率的に活用し，公共サービスの充実が図られていること

〔主要な指標〕 実質公債費比率・将来負担比率が適正であること

《政策－4》 クリーンな市政運営の推進

＜成果の視点＞ クリーンな市政運営が進められていること

〔主要な指標〕 行政事務に関する不祥事の数

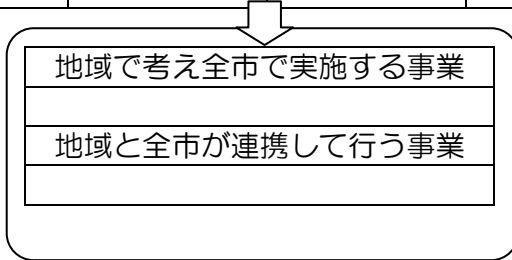
《政策－5》 地域交流とくらしやすさの推進

＜成果の視点＞ 地区のまちづくり目標に対して，多様な主体が支援をしていること

〔主要な指標〕 13地区でのまちづくり地域事業の現状値／目標値

戦略目標に関するまちづくり事業の状況

まちづくり 地域事業	まちづくり 行政事業 (地区)	まちづくり 行政事業 (全市)	まちづくり 市民連携 事業	まちづくり 公民連携 事業	まちづくり 広域連携 事業



事業名	まちづくり推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-1-7-01-1-1	地域分権区分	地域と全市が連携しておこなう事業(地域+全市)				
事業内容	<p>社会経済情勢の急激な変化と将来の少子化、高齢化による人口構成の変化に対応するため策定した新総合計画を推進するため、実施計画事業の事業評価をもとに適切な進捗管理と実施計画のローリング、見直し、基本計画の進捗管理、ローリング、見直しを行い、基本計画の目標達成を図るとともに、基本計画の重要な視点である、「新しい公共」と「地域分権」を推進します。</p> <p>また、進捗状況や達成状況を常に把握し、情報公開することで、計画推進の透明性を確保します。</p>					
活動指標	現状値が改善された目標の数の割合					
目標値	現状値	0	3年後目標値	50%	6年後目標値	100%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	<p>市域全体のまちづくり計画については、進捗管理、ローリングなど行政主体で実施するが、地域まちづくり活動については、13地区の市民センター・公民館と地域経営会議が中心となり、地域市民の声を聞きながら、連携・協働に基づいて進捗管理、ローリングを実施します。</p>					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	評価・見直し	→	→	改定	→	→
(地域)	評価・見直し	→	→	改定	→	→
事業の成果	<p>各部門の実実施計画事業について実施手法を検討するとともに、適切な進捗管理を行い、拡大の方向性についても検討を進めることにより、新しい公共の推進が図られます。また、地域における担い手の可能性について検討を進めることにより、一層の「地域分権」の推進が図られます。</p>					
実施主体	藤沢市経営企画部経営企画課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	国県資産活用推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-1-7-01-1-2	地域分権区分	地域と全市が連携しておこなう事業(地域+全市)				
事業内容	<p>市内に存する未利用国有資産、県有資産本市老朽化公共施設の更新、再構築及び多様化する市民ニーズ、市民活動に資する用途として市内に存する未利用国有資産、県有資産の活用推進に向けた事業を実施します。</p> <p>1 藤沢都心部活性化のコアゾーンとして、元県立藤沢高校の移管に向けた県との調整 2 藤沢公民館改築計画及び公開型保管施設の整備計画に関する庁内調整等 3 通称「グリーンハウス」(県所有資産)の保存、利活用に関する県、地元団体等との協議 4 老朽化公共施設の更新にあたり、活用可能な国県資産の調査研究事業</p>					
活動指標	国県資産の活用件数					
目標値	現状値	0	3年後目標値	1件	6年後目標値	2件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	<p>国県保有資産の活用にあたっては、既存施設の有効活用や市施設との機能のあり方の検討が必要となるため、地域での意見、考え方、市民意識等を地域経営会議から提案をいただき、地域と協働して検討していくことで、市民ニーズに合致した資産の有効活用が図られます。</p>					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	検討・調整	→	方針決定	活用	→	→
(地域)	活用検討	→				
事業の成果	<p>元藤沢高校の移管を受けることにより、藤沢都心部活性化を図る藤沢本町コアゾーンとして、老朽化施設の機能や市民ニーズの高い機能等の整備等が可能となります。また、市内の国有地、県有地の活用を図ることにより、新しい公共の視点に立った公民連携の推進の可能性の拡大が図られます。</p>					
実施主体	藤沢市経営企画部経営企画課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	公民連携推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-1-7-01-1-3	地域分権区分	地域と全市が連携しておこなう事業(地域+全市)				
事業内容	<p>公民連携事業化提案制度により、民間からの自由な提案を受け付けつける一般事業提案及び特定の課題について提案を求める特定課題提案を受け付け、実現可能な事業については公民連携による事業実施を図るとともに、公民連携の推進に係る制度及び、その運用の改善を図るため外部の識者による委員会による制度のモニタリングを実施していきます。</p> <p>公民連携の推進にあたっては、ソフト事業については、サービスの適正化を図り、最もそのサービスを提供することが相応しい主体が行うこと、また、ハード事業については、公共施設、下水道・道路・橋りょう等の都市基盤インフラの整備にあたり、資産の有効活用など、複合化、適正化を図ることによって財政支出の平準化及び民間からの収入の確保等を十分に考慮して進めます。</p>					
活動指標	公民連携事業化提案制度事業化検討数					
目標値	現状値	30件	3年後目標値	30件	6年後目標値	30件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	公民連携の推進にあたって、公民連携事業化提案制度への応募主体及び事業の担い手としての役割が期待されます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(地域)	制度活用	→	→	→	→	→
事業の成果	公民連携により社会資本の有効活用、財政支出の平準化、民間からの収入確保に寄与します。					
実施主体	藤沢市経営企画部市民経営推進課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	地域分権と広域連携の推進					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-1-7-01-2-1	地域分権区分	地域と全市が連携しておこなう事業(地域+全市)				
事業内容	<p>地域での自助、共助によるまちづくりの自律的活動を顕彰し、地域間での相互理解やまちづくりの点検を行う「(仮称)ふじさわ未来EXPO」を開催します。また、ふじさわ未来EXPOの実施にあたっては、市内NPOによる市外での協働、連携の事例や他市町村での取り組みに関するシンポジウム等をあわせて開催し、まちづくりのための博覧会をめざし、市内市外を問わず、多くのイベント実施への参画と当日の参加を募ります。</p>					
活動指標	イベントの実施回数					
目標値	現状値	0	3年後目標値	年1回	6年後目標値	年2回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	イベントの実施は、各地域、NPO、大学、企業等との協働により実施します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
	企画実施	→	→	→	→	→
(地域)	事業参画	→	→	→	→	→
事業の成果	地域分権と地域経営を支えるソーシャルキャピタルの醸成を図り、また多様な主体のまちづくりへの参画の契機となることにより、市民、地域主体の自律的なまちづくりに寄与します。					
実施主体	藤沢市経営企画部経営企画課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	職員採用(拡大対象)関係事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-1-7-01-3-1	地域分権区分					
事業内容	<p>広く一般から優秀な人材を求めるために、受験資格の年齢制限を拡大した学歴を問わない採用試験を実施します。</p> <p>例年実施している採用試験区分「新卒」とは別枠で採用試験を実施します。</p> <p>また、採用説明会、採用案内パフレットの頒布を実施します。</p>					
活動指標	職員採用試験受験者数					
目標値	現状値	826人	3年後目標値	3,000人	6年後目標値	3,000人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	就職説明会などの民間事業に参加し、能力ある公の担い手の発掘に努めます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	多様な経験を持つ優秀な人材を確保することで組織力の向上を図り、多様な市民ニーズに的確に対応します。					
実施主体	藤沢市総務部職員課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	都市制度調査研究事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-1-7-01-3-2	地域分権区分	地域と全市が連携しておこなう事業(地域+全市)				
事業内容	<p>地域主権改革が進展する中で、限られた経営資源を効果的、効率的に活用し、公共サービスの充実を図っていくため、中核市への移行を視野に入れながら大都市制度について調査検討を行います。</p> <p>1 中核市事務の調査研究及び県との連絡調整事業</p> <p>2 地域主権改革及び大都市制度の調査研究事業</p>					
活動指標	中核市になるか否かの意思決定を行うこと					
目標値	現状値	0	3年後目標値	1件	6年後目標値	2件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	移譲される事務については、市民生活に密着する事務であるため、新しい公共の視点から、公民連携事業として新たな担い手を創造できます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	検討・調整	→	方針決定	活用	→	→
事業の成果	市が担う公共サービスとして提供されるメニューが充実するとともに、湘南の中核的な都市としての位置づけを明確にします。					
実施主体	藤沢市経営企画部経営企画課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	行財政改革の推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-1-7-01-3-3	地域分権区分					
事業内容	<p>「藤沢市経営戦略基本方針」に基づく、効率的・効果的な行政経営を推進します。事務事業のスクラップ・アンド・ビルドの推進、組織改正の実施、出資法人改革の推進、行政評価等を実施します。</p> <p>1 質の高い行政サービスの実現に向けた、新しい「経営戦略プラン」の検討(H23)と実施(H24～)</p> <p>2 行政経営改革協議会の機能拡充と行政評価の積極活用</p> <p>3 積極的な事業仕分けの活用</p>					
活動指標	経営戦略プラン取組項目実施計画数					
目標値	現状値	63事業	3年後目標値	全事業	6年後目標値	全事業
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民自らできることは市民に任せるようにするとともに、事務事業の委託化、民間移管を図る等の方策により事業の低コスト化・効率化及び行政のスリム化が期待できます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)						
事業の成果	「新しい公共」の実現、健全財政の維持、効果的・効率的な公共サービスの提供、市民満足度の向上が図られます。					
実施主体	藤沢市経営企画部市民経営推進課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	道路台帳GIS整備事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-1-7-01-3-4	地域分権区分					
事業内容	<p>道路管理に必要となる各種台帳を一元化し、情報を効率的に取得し活用できるGIS(地理情報システム)による台帳整備を実施します。</p> <p>道路法に規定する内容に加えて、土地の権原に関する情報(登記事項、公図、境界確認書等)、道路・水路の占用システムの統合、過去の経過や維持管理上の情報等を整理し、道路情報の共有化及び一元管理を行い、有効活用します。</p>					
活動指標	システム構築の進捗率					
目標値	現状値	0	3年後目標値	50%	6年後目標値	100%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	道路情報の共有化や一元管理により日常事務処理を行政内部で円滑に行うとともに、情報提供によって、安全で安心して生活するためにも重要な情報となります。また、沿道の土地所有者の財産管理、上下水道・電気・ガス等の企業者、建築関係者など道路に関するベースマップとして様々な利活用が期待されます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)						
事業の成果	紙ベースの管理から、時代に即した電子情報による台帳管理となることにより、情報の共有と一元化によるサービスの向上、効率性の高い情報の整理、蓄積による、維持補修計画の透明化、明確化が期待できます。					
実施主体	藤沢市土木部道路管理課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	公文書等情報管理のあり方に関する調査研究事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-1-7-01-4-1	地域分権区分					
事業内容	<p>市の公文書等適正な情報管理、提供のあり方について国、県、他市など先進事例や現行関係法規の再検討も含め総合的、多角的な調査研究を推進するとともに改善指針を作成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成23年度 先進事例の情報収集と実態調査、現行文書取り扱い規程の運用状況調査、職員意識調査 平成24年度 情報公開、提供、情報管理の課題調査、歴史的公文書公開システムの調査 平成25年度 歴史的公文書公開システム調査研究(要綱案・改善指針案)作成/条例案の作成 					
活動指標	①調査報告書(改善指針案)の作成 ②条例化案等の作成					
目標値	現状値	0%	3年後目標値	①100%	6年後目標値	②100%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市が、クリーンな市政運営の基礎的要件である適正な公文書等情報管理のあり方について再検討し、より公平、迅速で効率的な情報公開、提供を図ります。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	①検討	→	①作成	②検討・条例化	→	→
事業の成果	公平、迅速、適正文書・情報の管理、提供、公開が徹底され、クリーンで透明な信頼される市政の実現につながるるとともに、個人情報や機密情報が保護され職員の情報管理意識とコンプライアンスが一層向上します。					
実施主体	藤沢市市民自治部市民相談情報センター文書館			(連絡先) 0466-25-1111		

事業名	(仮称)公正職務執行確保条例等検討事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-1-7-01-4-2	地域分権区分					
事業内容	<p>【コンプライアンス改革(法令の遵守)】 行政職務の執行にあたっては、法令遵守はもとより、透明かつ公平、公正でしかも誠実な執行が求められるため、(仮称)公正職務執行確保条例を制定し、クリーンな市政運営の推進を図ります。(公益通報・排除報告の制度化)</p> <p>【インターナル・コントロール改革(内部統制)】 行政の事務執行は、効率性及び有効性の観点から適切に執行されなければならないため、所定の基準や手続きを定め、それに基づいて管理、監視、保証を行えるような仕組みづくりとして内部統制制度の構築を図ります。</p>					
活動指標	①(仮称)公正職務執行確保条例の制定 ②庁内への内部統制制度の導入(進捗率)					
目標値	現状値	0%	3年後目標値	①30%②20%	6年後目標値	①②100%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市が条例案の策定、市民及び職員への周知、コンプライアンス委員会の運営等について、その役割を担います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	検討・調整	構築	構築	運用	→	→
事業の成果	(仮称)公正職務執行確保条例の制定により、行政職務の執行にあたって法令遵守はもとより、透明かつ公平、公正で誠実に業務に取り組むことにより、クリーンな市政運営を図ることができます。また、内部統制制度の導入により、行政事務の執行が適法かつ正確に行われるだけでなく、効率性及び有効性の観点からも適切に執行することができます。					
実施主体	藤沢市総務部行政総務課			(連絡先) 0466-25-1111		

事業名	市民活動団体の多様な協働の推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-1-7-01-5-1	地域分権区分					
事業内容	<p>市民活動団体提案型協働事業を継続して行うとともに、その事業のあり方を検討します。また、市民活動団体と行政、地域、民間企業、大学等との協働を支援するための協働コーディネーターの配置や地域と多様な主体との協働を推進するため制度の設計を行い、新しい公共の担い手の拡充を図ります。計画の適切な進捗管理とローリングを行い、計画目標の達成を図ります。</p> <p>1 市民活動団体提案協働事業(継続) 2 協働コーディネーター事業(新規) 3 地域まちづくりパートナーシップ事業(新規)</p>					
活動指標	市民活動団体提案協働事業申請数					
目標値	現状値	8件	3年後目標値	10件	6年後目標値	12件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民活動団体提案型協働事業については、行政がその事業費を負担し、市民活動団体と協働して事業を実施するため、新しい公共の担い手となることが期待されます。また、市民活動団体と多様な主体との協働が推進されます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	①実施②③検討	→	①②③実施	→	→	→
事業の成果	市民活動団体提案協働事業、協働コーディネーター事業及び地域まちづくりパートナーシップ事業の実施に伴い、市民活動団体の多様な協働が行われることにより、新しい公共の担い手である市民活動団体の支援育成が図られます。					
実施主体	藤沢市市民自治部市民活動推進課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名						
体系コード	事業区分					
	地域分権区分					
事業内容						
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待						
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)						
事業の成果						
実施主体						(連絡先)

ふじさわ未来課題

5 地域で協働して、暮らしやすいまちづくり活動が行われていること

～まちづくり情報～

- ① 地域では、「新しい公共」の推進に向けた地域経営会議を中心とした地域づくりの取組が進められています。
- ② この地域経営会議が提案した「地域まちづくり計画」「地区別まちづくり実施計画」がこの新総合計画に位置づけられています。
- ③ 藤沢市では、13地区ごとに地域団体が様々な取り組みを実施しています。



この「ふじさわ未来課題」に関連する事業

【まちづくり市民連携事業】

市内の企業では、次のような取り組みが行なわれています。（藤沢市商業振興の規定による地域貢献計画より）

- ① 地域社会の活性化対策（市民まつりやイベントなどへの協力） ルミネ藤沢店、パシオス藤沢店、トレアージュ白旗、株式会社小田急百貨店藤沢店、イトーヨーカドー藤沢店、アルペン藤沢菖蒲沢店、オリンピック藤沢店、スーパーセンタートライアル藤沢羽鳥店、湘南台ウエストプラザ、ケーヨーデイツーみろく寺店・藤沢石川店、ケーズデンキ藤沢本店
- ② 団体等の活動協力やコミュニティスペースの提供 ミスターマックス湘南藤沢ショッピングセンター、生活協同組合コープかながわ石川店
- ③ 地元商店街・事業者との連携強化 コジマNEW 藤沢店、株式会社ダイエー湘南台店、株式会社ヴィクトリア湘南台店、オーケーディスカウントセンター藤沢店 など

【戦略目標】

02 市民、地域と行政が育む、暮らしやすさを実感できるまち

【成果指標】

暮らしやすさを感じている人の割合

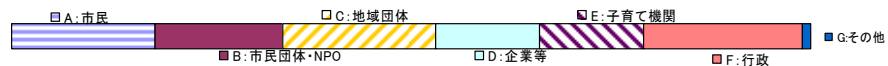
- ① 自治会活動への支援に対する満足度
- ② 市民主体のまちづくりへの市の支援に対する満足度

【現状値】 ①58% ②16% ③12%

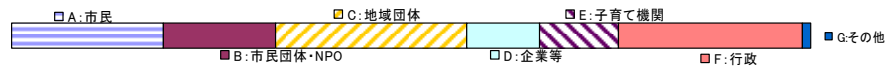
【めざそう値】 3年後：①65% ②25% ③20.5%

6年後：①70% ②35% ③31.5%

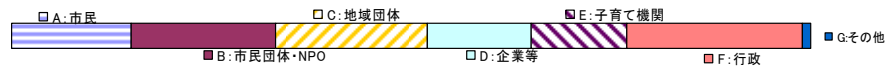
【役割の担い手】 ①A:18% B:16% C:19% D:13% E:13% F:20% G:1%



②A:19% B:14% C:24% D:9% E:10% F:23% G:1%



③A:15% B:18% C:19% D:13% E:12% F:22% G:1%



政策と政策評価のための主要な指標

事業から生じる効果を測定するための主要な指標を示します。

《政策－6》 地区ごとの市民主体のまちづくりの推進

＜成果の視点＞ 地区ごとに地域経営会議による地域まちづくり等で、市民ボランティア、NPO、地域団体等が連携して活発に活動すること

〔主要な指標〕 まちづくり地域事業の総数

《政策－7》 市民の目線による情報化の推進

＜成果の視点＞ ITによる市民サービスの向上

〔主要な指標〕 電子申請等のオンライン利用率

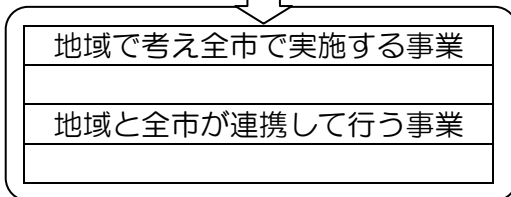
《政策－8》 多様なメディアを活用した情報発信の推進

＜成果の視点＞ 必要なときに必要な情報を入手できること

〔主要な指標〕 藤沢市Webサイト「電縁都市ふじさわ」のページビュー（PV）

戦略目標に関するまちづくり事業の状況

まちづくり 地域事業	まちづくり 行政事業 (地区)	まちづくり 行政事業 (全市)	まちづくり 市民連携 事業	まちづくり 公民連携 事業	まちづくり 広域連携 事業



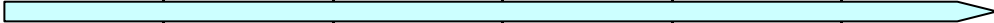
事業名	市民活動推進センター分館整備運営事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-1-5-02-6-1	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	市民活動推進センターは、現在、南部に1カ所開設されていますが、登録団体数や利用者数が増加しています。今後の公民連携の推進にあたっては、市民活動団体の活動の場や作業スペースの確保が必要となります。そのため、公共施設の有効活用を含め、市民活動推進センターの分館としての拠点施設を北部方面に整備するとともに、NPO等による自主的な運営管理を実施します。また、市民活動推進センターの運営状況の把握などにより、計画の適切な進捗管理とローリング・見直しを行い、計画目標の達成を図ります。					
活動指標	市民活動推進センター分館の利用者数					
目標値	現状値	0	3年後目標値	3,000人	6年後目標値	7,000人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民活動団体の新たな拠点施設については、行政が整備し、NPO等が弾力性や柔軟性のある施設の運営管理を行うことを期待しています。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	検討	→	整備	運用	→	→
事業の成果	各部門の実施計画事業について実施手法を検討するとともに、適切な進捗管理を行い、拡大の方向性についても検討を進めることにより、新しい公共の推進が図られます。また、地域における担い手の可能性について検討を進めることにより、一層の「地域分権」の推進が図られます。					
実施主体	藤沢市市民自治部市民自治推進課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	公益的市民活動助成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-1-5-02-6-2	地域分権区分					
事業内容	市民活動団体が行う公益的な事業に対して、初期コース(限度額10万円)と発展コース(限度額40万円)の2種類のコースを設け、公開プレゼンテーションを実施する中で審査選考を行い、選考された事業に助成します。その事業終了後に公開プレゼンテーションによる報告会を行い、事業の評価を行います。また、平成23年度に助成方法の見直し等を行うとともに、計画の適切な進捗管理とローリングを行い、計画目標の達成を図ります。					
活動指標	助成申請数					
目標値	現状値	14件	3年後目標値	18件	6年後目標値	20件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民活動団体の公益的市民活動については、行政の支援により活動が活性化され、市民活動団体が新しい公共の担い手となることが期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	実施・見直し	→	→	→
事業の成果	公益的市民活動助成事業の実施に伴い、市民活動団体が自立した運営を行えるようになることや活発な活動が行われることにより、市民活動団体の育成が図られ、新しい公共の担い手としての活動が推進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部市民自治推進課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	地域経営会議補助事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-1-5-02-6-3	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	<p>「藤沢市地域経営会議設置要綱」及び「藤沢市地域経営会議運営費補助金交付要綱」に基づき、補助金を交付します。</p> <p>市民主体の地域分権を進め、地域主体のまちづくりを推進するため、市民センター・公民館を拠点とし、地域住民による地域自治の会議体としての意思決定機関として設置した13地区の「地域経営会議」の運営に関する費用等に対して補助をするものです。</p>					
活動指標	地域特性に応じた事業の実施数					
目標値	現状値	130事業	3年後目標値	130事業	6年後目標値	130事業
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議は、市民主体の地域分権を進め、地域主体のまちづくりを推進するため、市民センター・公民館を拠点とした、地域住民による地域自治の会議体としての意思決定機関として役割が期待されます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25	→		
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	地域経営会議の運営、活動に対して補助金を交付することにより、「藤沢市地域経営会議設置要綱」に定めた地域経営会議の所掌事務が円滑に行われ、地域主体のまちづくりが推進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部市民自治推進課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	地域まちづくり基金積立事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-1-5-02-6-4	地域分権区分	地域と全市が連携しておこなう事業(地域+全市)				
事業内容	<p>「藤沢市地域まちづくり基金条例」に基づき、「藤沢市まちづくり基金」を設置し、運用します。</p> <p>「藤沢市まちづくり基金」は、市内13地区の地域主体のまちづくりを進めるにあたり、地域経営会議がそれぞれの地域特性を活かした独自事業を実施するため、地域主体のまちづくりを応援する市民、団体等からの寄附金と市民センター・公民館が行う自主財源確保の取組によって得た歳入を積み立てるものです。</p>					
活動指標	地域特性を活かした独自事業の実施数					
目標値	現状値	0	3年後目標値	13件	6年後目標値	13件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域まちづくり基金は、地域主体のまちづくりを応援する市民、団体等からの寄附金と、市民センター・公民館が行う自主財源確保の取組によって得た歳入を活用し、地域経営会議による地域の特性を生かした個性豊かなまちづくりの推進に資するものであり、その役割が期待されます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25	→		
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	地域経営会議が地域主体のまちづくりを応援する市民、団体等からの寄附金等を活用し、地域特性を活かした地域独自の事業を実施することにより、個性豊かなまちづくりが推進されます。また、市民センター・公民館が自主財源確保の取組を行うことにより、公共施設等の有効活用が図られます。					
実施主体	藤沢市市民自治部市民自治推進課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	地域情報サイト活性化事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-1-5-02-7-1	地域分権区分					
事業内容	<p>地域ポータルサイトの拡充、市民ボランティア等人材の育成を行います。 藤沢市域における地域の魅力や市民生活に役立つ情報等の発信を推進することを目的に、平成24年度以降については地域情報サイトを活性化することで事業収益を確保し、NPOによる自律運営を行います。</p> <p>1 えのしま・ふじさわポータルサイト コンテンツ開発・作成、運営経費確保業務 2 映像情報を活用した地域活性化業務</p>					
活動指標	WEBサイト年間ページビュー数(年間)					
目標値	現状値	50万件	3年後目標値	80万件	6年後目標値	100万件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	NPOが主体となって地域ポータルサイトの運営を行い、市民ボランティア、企業、団体等が各々の力や知恵を持ち寄り、運営支援を行っていくことから、新しい公共としての役割が期待できます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
						
(地域)	実施	NPO運営	→	→	→	→
事業の成果	NPOが自律的、持続的な運営を行うことによって、新しい公共としての役割を果たしていくことが期待できます。また、市民にとって利便性が高く、生活を豊かにする情報や、動画を活用したわかりやすく魅力的な情報を簡単に入手できるようになり、情報発信の担い手であるNPOや市民ボランティア等の人材育成や、市民やNPO等が主体となったシティプロモーション					
実施主体	藤沢市総務部IT推進課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	えのしま・ふじさわポータルサイト(えのぼ)運営事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-1-5-02-7-2	地域分権区分					
事業内容	<p>NPO法人湘南ふじさわシニアネット(以下SFS)は、藤沢市と協働して下記を目的として地域ポータルサイト「えのぼ」の運営を行います。</p> <p>①藤沢市域(藤沢市およびその周辺)の生活者である住民にとって日常生活の様々な場面で役立ちかつ利便性の高い地域情報を、利用者の観点で提供すること。 ②藤沢市域に関心のある全ての人の自発的な情報発信、交流、連携を推進することにより、新しいコミュニティの形成及び地域の魅力の発見、発信を行うこととともにコンテンツを増やし、アクセス数を増やし広告収入などによる安定した事業基盤をつくり、我が国を代表する地域ポータルサイトをめざします。</p>					
活動指標						
目標値	現状値	5件	3年後目標値	130件	6年後目標値	260件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	SFSと藤沢市が、企画、編集、営業等の運営を協働して実施します。更に「えのぼサポーターズクラブ」を設立し、多くの市民の方から情報や企画の提供を期待しています。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
						
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	「人の温もりが感じられ便利で新鮮な藤沢市域の魅力あふれるサイト」をコンセプトに、市民相互のコミュニティを醸成し、藤沢市域興味がある全ての人が参加、利用できる情報の玄関口をめざします。					
実施主体	NPO法人湘南ふじさわシニアネット					(連絡先) 0466-62-2428

事業名	ふじさわサイネージ事業					
-----	-------------	--	--	--	--	--

体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-1-5-02-7-3	地域分権区分					
事業内容	地域情報や行政情報を内容に応じて目指す地域に配信する仕組みである「地域電子掲示板(ふじさわサイネージ)」の運営を行います。市民、NPO、大学、企業、行政等をメンバーとした、協議会及び運営推進委員会を組織し、運営します。					
活動指標	配信コンテンツ数(件/月)					
目標値	現状値	5件	3年後目標値	130件	6年後目標値	260件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	NPO、大学、企業、行政等により構成される協議会が、自律的、持続的な運営を行っているもので、市民ボランティアやNPO等が主体となり、地域情報の発信を担っていることから、新しい公共としての役割が期待できます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	
(地域)	実施	→	→	→	→	
事業の成果	NPOが自律的、持続的な運営を行うことによって、新しい公共としての役割を果たしていくことが期待できます。また、市民にとって利便性が高く、生活を豊かにする情報や、動画を活用したわかりやすく魅力的な情報を簡単に入手できるようになり、情報発信の担い手であるNPOや市民ボランティア等の人材育成や、市民やNPO等が主体となったシティプロモーション					
実施主体	藤沢市総務部IT推進課 (連絡先) 0466-25-1111					

事業名					
体系コード	事業区分				
	地域分権区分				
事業内容					
活動指標					
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値
実績値	H23		H24		H25
役割期待					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25		
(地域)					
事業の成果					
実施主体	(連絡先)				

都市ビジョン1
市民の力が育てる生活充実都市

藤沢づくりのめざす方向性

2 明日の藤沢を担う「藤沢のこどもたち」を育む環境

明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育てていくため、安心して子どもを産み、育てられる生活環境や多様な教育ニーズへの対応、家庭・地域・学校の教育連携等、教育環境を持続・発展させることをめざします。

ふじさわ未来課題

8 市民自ら、人にやさしい手をさしのべること

～まちづくり情報～

- ① 国では少子化対策として、「子ども手当」をはじめとして様々な子育て支援策が実施されています。
- ② 藤沢市でも小学校6年生修了までのお子さんの入院及び通院、中学生以上のお子さんの入院に対する保険診療の自己負担分を助成しています。
- ③ 藤沢市では、NPO 法人地域魅力と協働で「子育てネットふじさわ」を運営しています。
- ④ 藤沢市では、子育てサークルの皆さんと連携して「子育てメッセ in ふじさわ」を毎年開催しています。
- ⑤ 藤沢市では、NPO法人と協働で「子育てネットふじさわ」を運営しています。



この「ふじさわ未来課題」に関連する事業

【まちづくり市民連携事業】

市内の企業では、次のような取り組みが行なわれています。（藤沢市商業振興の規定による地域貢献計画より）

- ① 学校、幼稚園等の集合場所提供 文具スーパー事務キチ
- ② 育児休暇制度の充実等 スーパーセンタートライアル藤沢羽鳥店、株式会社小田急百貨店藤沢店、イトーヨーカドー 藤沢店・湘南台店、株式会社さいか屋藤沢店

【戦略目標】

03 子どもを安心して産み育てられるまち

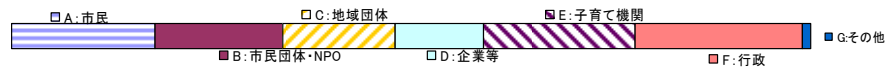
【成果指標】

- ① 子育て支援へのさまざまな取り組みへの満足度
- ② 市内の合計特殊出生率

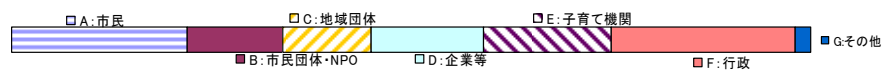
【現状値】 ①17% ②1.25人

【めざそう値】 3年後：①30% ②1.3人 6年後：①40% ②1.4人

【役割の担い手】 ①A:18% B:16% C:14% D:11% E:19% F:21% G:1%



②A:22% B:12% C:11% D:14% E:16% F:23% G:2%



政策と政策評価のための主要な指標

事業から生じる効果を測定するための主要な指標を示します。

《政策－9》 親子の健康増進の推進

＜成果の視点＞ 安心して妊娠、出産、子育てができること

〔主要な指標〕 市内の母子手帳の交付件数

《政策－10》 援助が必要な児童への支援の充実

＜成果の視点＞ 悩みや困ったことに対する支援が充実されていること

〔主要な指標〕 こども発達相談の年間相談件数

《政策－11》 すべての子育て家庭への支援の充実

＜成果の視点＞ 必要な人に子育ての人的支援がなされていること

〔主要な指標〕 地域子育て支援センターの年間延べ利用者数

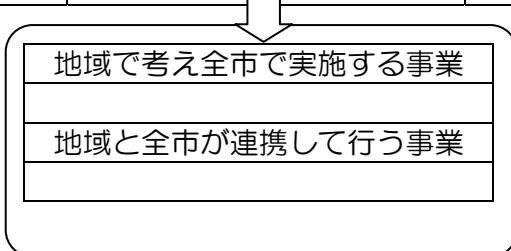
《政策－12》 子どもを安心して育てられる環境の充実

＜成果の視点＞ 必要な人に子育ての環境に関する支援がなされていること

〔主要な指標〕 待機児童数（直近の藤沢市景気動向調査の全産業の業況判断を考慮）

戦略目標に関するまちづくり事業の状況

まちづくり 地域事業	まちづくり 行政事業 (地区)	まちづくり 行政事業 (全市)	まちづくり 市民連携 事業	まちづくり 公民連携 事業	まちづくり 広域連携 事業



事業名	小児医療費助成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-8-03-9-1	地域分権区分					
事業内容	対象となる小児の通院・入院に係る医療費(保険診療の自己負担額)の助成を行います。 【現行】 ・0歳から小学校卒業までは、通院に係る医療費を助成(保護者の所得による制限なし) ・0歳から中学校卒業までは、入院に係る医療費(入院時標準負担額を除く)を助成(中学生のみ保護者の所得による制限あり) 【対象拡大後】 ・0歳から中学校卒業までの通院・入院に係る医療費(入院時標準負担額を除く)を助成(保護者の所得による制限なし)					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	妊婦健診及び乳幼児健診に際しては、医師会、医療機関の協力を得て実施します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	実施	拡充	→	→	→	→
(地域)						
事業の成果	年齢的に医療機関に係る機会の多い乳幼児を含めた子どもの医療費を助成する本事業の実施は、子供たちが元気に育つことを支援するとともに、保護者の経済的負担を軽減し、安心して子供を産み育てるため環境整備を図ることができます。					
実施主体	藤沢市こども青少年部子育て支援課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	乳幼児健診等事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-8-03-9-2	地域分権区分					
事業内容	妊婦の健康及び乳幼児の発育発達の確認を行うため、妊婦及び乳幼児に対する健康診査を実施します。また、疾病及び発達の状態、運動機能等の障がいや早期発見し、適切な保健指導を行います。 1 妊婦健康診査(14回の公費負担) 2 4か月児健康診査 3 9～10か月児健康診査 4 1歳6か月児健康診査 5 2歳児歯科健康診査 6 3歳6か月児健康診査					
活動指標	妊婦健診の受診率					
目標値	現状値	79%	3年後目標値	81%	6年後目標値	83%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	妊婦健診及び乳幼児健診に際しては、医師会、医療機関の協力を得て実施します。また、かかりつけ医として、乳幼児健診の受診勧奨による協力を得ます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(地域)						
事業の成果	安全・安心な出産と妊婦の健康の確保が図られるとともに、乳幼児の発育・発達・育児の状況把握や病気の早期発見等により、乳幼児の健康の保持増進が図られます。					
実施主体	藤沢市こども青少年部こども健康課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	特定不妊治療費助成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-8-03-9-3	地域分権区分					
事業内容	<p>子どもを持ちたいと願う夫婦に対し、特定不妊治療費(体外受精・顕微授精)を助成することにより、夫婦への経済的負担軽減を図り、少子化対策を推進します。</p> <p>1 特定不妊治療に要した費用のうち、県助成額(15万円)を控除した額について1回の治療につき10万円まで、1年度当たり2回を限度に助成します。(所得制限付)</p> <p>2 市の助成部分について、所得制限を超えた夫婦についても、1回の助成を実施します。</p>					
活動指標	特定不妊治療助成を受けた者の妊娠率					
目標値	現状値	—	3年後目標値	10%	6年後目標値	20%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待						
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(地域)						
事業の成果	特定不妊治療は、健康保険対象外で高額の治療費がかかり、子どもを持ちたいと願う夫婦にとっては、精神的にも経済的にも負担が大きくなっています。特定不妊治療費の助成を実施することにより、経済的負担の軽減が図られ、少子化対策の一助として効果が期待できます。					
実施主体	藤沢市子ども青少年部こども健康課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	ヒブワクチン予防接種事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-8-03-9-4	地域分権区分					
事業内容	<p>細菌性髄膜炎は、その原因の60%がインフルエンザ菌b型で、30%が肺炎球菌と言われ、インフルエンザ菌b型にはヒブワクチンが有効ですが、法定予防接種とはなっていません。国の動向を注視しつつ、事業の性質について市民に周知して実施していきます。</p> <p>次代を担う子どもたちの命を救うため、インフルエンザ菌b型ヒブワクチン予防接種者に対し、1人4回を限度に接種費用を全額公費助成します。</p> <p>1 生後2か月～12か月未満 …… 4回接種</p> <p>2 1歳～5歳未満 …… 1回接種</p>					
活動指標	児童の「細菌性髄膜炎」の発生件数					
目標値	現状値	1件	3年後目標値	0件	6年後目標値	0件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	予防接種にあたっては、医療機関の協力を得て実施します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	「細菌性髄膜炎」は毎年、全国で約1,000人が罹患していますが、インフルエンザ菌b型にはヒブワクチンを接種することで、感染防止に有効な対策となっています。この予防接種の接種費用を全額助成し、多くの子どもたちが接種できる環境を確保することで、子どもたちの命を守ることができます。					
実施主体	藤沢市子ども青少年部こども健康課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	小児用肺炎球菌ワクチン予防接種事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-8-03-9-5	地域分権区分					
事業内容	<p>細菌性髄膜炎は、その原因の60%がインフルエンザ菌b型で、30%が肺炎球菌と言われ、肺炎球菌には小児用肺炎球菌ワクチンが有効ですが、法定予防接種とはなっていません。国の動向を注視しつつ、事業の性質について市民に周知して実施していきます。</p> <p>次代を担う子どもたちの命を救うため、小児用肺炎球菌ワクチン予防接種者に対し、1人4回を限度に接種費用を全額公費助成します。</p> <p>1 生後2か月～12か月未満 …… 4回接種 2 1歳～5歳未満 …… 1回接種</p>					
活動指標	児童の「細菌性髄膜炎」の発生件数					
目標値	現状値	1件	3年後目標値	0件	6年後目標値	0件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	予防接種にあたっては、医療機関の協力を得て実施します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	<p>「細菌性髄膜炎」は毎年、全国で約1,000人が罹患していますが、肺炎球菌には小児用肺炎球菌ワクチンを接種することで、感染防止に有効な対策となっています。この予防接種の接種費用を全額助成し、多くの子どもたちが接種できる環境を確保することで、子どもたちの命を守ることができます。</p>					
実施主体	藤沢市こども青少年部こども健康課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	母子家庭自立支援給付金事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-8-03-10-1	地域分権区分					
事業内容	<p>母子家庭の就業支援対策の一環として、生活の安定に資する資格取得のため2年以上修業する場合、修業期間の経済的負担軽減のため高等技能訓練促進給付金を、また雇用保険制度指定の1ヶ月以上1年未満の講座を受講した場合、受講料の一部を助成するため自立支援教育訓練給付金を支給します。</p> <p>1 自立支援教育訓練給付金 2 高等技能訓練促進給付金</p>					
活動指標	受講後の就労率 自立支援教育訓練給付金					
目標値	現状値	27.2%	3年後目標値	35.0%	6年後目標値	40.0%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	<p>平成14年の「母子及び寡婦福祉法」の一部改正により、母子家庭に対する支援の在り方が、手当の支給による「経済的支援」から母子の自立を目指した「就労支援」へと変更になった。</p> <p>この国の制度変更を踏まえたなかで事業の見直しを行いながら、母子家庭の就労支援を</p>					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	<p>母子家庭の母は就業経験が少なかったり、結婚・出産等で就業を中断していたことなどにより就職に困難を伴うことが多いため、就職に有利な資格を取得するための支援をすることにより、経済的自立を促進することができます。</p>					
実施主体	藤沢市こども青少年部子育て支援課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	ひとり親家庭日常生活支援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-08-3-10-2	地域分権区分					
事業内容	子どもを安心して育てられる環境の充実を目指すため、日常生活に支障が出ているひとり親家庭等の育児負担を軽減し生活の安定を図るため家事・育児を支援していく。ひとり親家庭における生活の安定を図るため、家事・育児を支援する支援員を派遣し、家事・育児の負担の軽減を図る。					
活動指標	ひとり親家庭等からの依頼による支援時間数					
目標値	現状値	97時間	3年後目標値	1,200時間	6年後目標値	1,200時間
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	NPO法人や社会福祉法人が、当該事業の目的に沿った独自の活動を行政と連携して事業を展開していくことを期待されます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	→					
事業の成果	支援が必要なひとり親家庭に対し、家事・育児支援のための支援員派遣を行うことで対象家庭の一時的な生活の安定が図られるとともに、日常の家事・育児に対する負担感が軽減されます。					
実施主体	藤沢市子ども青少年部子ども青少年相談課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	こども発達支援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-08-3-10-3	地域分権区分					
事業内容	障がい児や特別な支援を必要としている子ども達にライフステージに応じた適切な支援を行います。また、一貫した支援を推進するための事業を実施します。 1 成長記録ノート・サポートファイル等情報共有ファイルの作成 2 発達障がい児を対象とした支援委託事業 3 保護者や家族のための研修講座の開催実施 4 こども発達支援連絡会議の開催					
活動指標	必要な支援が受けられ相談終了となった割合					
目標値	現状値	90%	3年後目標値	95%	6年後目標値	100%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	社会福祉法人と行政との連携による当該事業の目的に沿った独自の活動の展開が期待されます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	→					
事業の成果	発達障がい児の早期発見や将来診断が必要となった時の記録から、支援内容や記録を保護者と関係機関が共有することができ、教育・福祉・保健・医療等が連携し、ライフステージに応じた支援を行うことができます。またそのことから保護者の負担軽減、保護者や支援者の専門性の向上とともに、関係各機関が連携した発達支援の推進を図ることができます。					
実施主体	藤沢市子ども青少年部子ども青少年相談課					(連絡先) 0466-25-1111

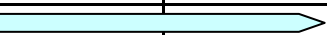

事業名	地域子育て支援センター整備事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-08-3-11-1	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	<p>子育て中の家庭を支援するために、子育てアドバイザーを配置し、地域の子育て支援情報の収集・提供に努め、子育て全般に関する専門的な支援を行う拠点として、地域子育て支援センターを整備する。</p> <p>1 中部方面に4ヶ所目となる子育て支援センターを開設します。</p> <p>2 既設の藤沢子育て支援センターを再整備する。</p>					
活動指標	子育て支援センターの施設設					
目標値	現状値	2箇所	3年後目標値	4箇所	6年後目標値	4箇所
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域におけるすべての子育て家庭への支援のために、市が子育て支援センターを増設します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
	検討	開設	実施・次期検討	次期開設	実施	→
(地域)						
事業の成果	地域における子育て支援事業に関する情報の提供・子育て相談・交流など、すべての子育て家庭への支援の充実が図られます。					
実施主体	藤沢市こども青少年部子育て支援課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	幼児二人同乗用自転車購入助成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-08-3-12-1	地域分権区分					
事業内容	<p>子育て中の家庭の経済的負担の軽減、及び子育てに自転車を利用している親子の交通安全の確保を目的として、幼児2人同乗用自転車購入時に購入費の割引を行う販売店に対し補助します。</p> <p>1 対象 藤沢市に居住する1歳～未就学児までの幼児を2人以上養育している世帯</p> <p>2 助成内容 購入額1/2の額で最大40,000円を割引</p>					
活動指標	幼児2人同乗自転車補助台数					
目標値	現状値	0台	3年後目標値	300台	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地元自転車販売店の協力により、子育て家庭に対する幼児2人同乗用自転車購入時の経済的軽減が図られます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
	実施	→	→			
(地域)						
事業の成果	子育て家庭への経済的支援、交通安全の確保及び市内の事業者を幼児2人同乗用自転車の販売協力店とすることによる中小企業の活性化が図られます。					
実施主体	藤沢市こども青少年部子育て支援課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	ショートステイ・トワイライトステイ事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-08-3-12-2	地域分権区分					
事業内容	<p>子育て中の保護者の出張・病気・出産・育児不安などにより、家庭でこどもの養育が一時的に困難になった場合に、実施施設において一時的にこどもの養育・保護を行います。</p> <p>1 ショートステイ事業(宿泊を伴う事業)</p> <p>2 トワイライトステイ事業(夕方から夜間の預かり)</p>					
活動指標	施設数					
目標値	現状値	0施設	3年後目標値	1施設	6年後目標値	1施設
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	社会福祉法人等への委託により実現します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	検討	実施	→	→	→	→
(地域)						
事業の成果	<p>ショートステイ・トワイライトステイ事業は、保護者の疾病や出産、看護、冠婚葬祭などの際に利用できるもので、子育て中の保護者の精神的負担が軽減され、子育て支援の充実が図られます。また、保護者の育児不安などにより、家庭でこどもの養育が一時的に困難になった場合に、養育・保護を行うことにより虐待予防の施策にも繋がります。</p>					
実施主体	藤沢市こども青少年部子育て支援課 (連絡先) 0466-25-1111					

事業名	法人立保育所運営費等助成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-08-3-12-3	地域分権区分					
事業内容	<p>法人立認可保育所の保育内容の向上及び施設運営の安定を図ります。</p> <p>1 市内法人立認可保育所に対する運営費助成</p> <p>2 特別保育(一時保育・病後児保育・休日保育等)実施に対する助成</p> <p>3 市外法人立認可保育所に在園する本市在住児童の法外扶助費助成</p> <p>4 待機児童解消のために分園を開設している法人及び駅付近に保育所を開設している法人に対する建物賃借料補助</p>					
活動指標	法人立保育所定員数					
目標値	現状値	2,305人	3年後目標値	2,855人	6年後目標値	2,892人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	法人立保育所は多様な保育ニーズに対応するための特別保育(一時保育・病後児保育・休日保育)の実施や待機児童解消策としての分園設置など、保育行政の重要な役割を担っています。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(地域)						
事業の成果	<p>法人立認可保育所の保育内容の向上と施設運営の安定化、地域の子育て支援の拠点化、多様な保育ニーズ、待機児童解消等の対応を図ることにより、安心して子どもを産み育てられる環境がつくることができます。</p>					
実施主体	藤沢市こども青少年部保育課 (連絡先) 0466-25-1111					

事業名 法人立保育所施設整備助成事業						
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-08-3-12-4	地域分権区分					
事業内容	待機児童の解消及び安全で良好な保育環境の確保を図るために、既存施設の増改築や新規施設の整備等の法人立保育所における施設整備に対して助成します。 「藤沢市保育所整備計画(ガイドライン)」に計画している保育所分園の設置推進等、賃借物件による保育所整備事業については、別途実施しています。(「法人立保育所運営費等助成事業」)					
活動指標	施設整備実施園数					
目標値	現状値	0施設	3年後目標値	4施設	6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	法人立保育所は多様な保育ニーズに対応するための特別保育(一時保育・病後児保育・休日保育)の実施や待機児童解消策としての分園設置など、保育行政の重要な役割を担っています。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)						
	実施	→	→	制度対応		
事業の成果	法人立保育所の施設整備に対して支援することにより、待機児童解消へ向けた定員拡大が図られます。これにより、子育て環境を整備し、誰もが子どもを安心して産み育てられる環境の充実を図り、明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境の整備が図られます。					
実施主体	藤沢市こども青少年部保育課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名 認定保育施設等保育料助成事業						
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-08-3-12-5	地域分権区分					
事業内容	可保育所の入所要件を満たしているにもかかわらず3ヶ月以上入所できず、認定保育施設等の認可外保育所を利用している児童の保護者に対して、保育料の一部を助成します。					
活動指標	補助対象児童数					
目標値	現状値	306人	3年後目標値	150人	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は認可外保育施設を利用する児童の保護者の経済的負担軽減のため、保育料の一部を助成する役割を担います。認可外保育所は、保育ニーズに対して柔軟なサービスを提供します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	 					
	実施	→	見直し			
事業の成果	認可保育所に比較して高額な保育料に対する保護者の経済的負担及び精神的負担(不公平感)の軽減を図ることができます。					
実施主体	藤沢市こども青少年部保育課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名 幼稚園等就園奨励費補助事業						
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-08-3-12-6	地域分権区分					
事業内容	私立幼稚園等に就園している園児の保護者に対し、幼稚園等の設置者が保育料等の減免をした場合、当該設置者に対して補助を行うことにより、所得状況に応じて保護者の経済的負担を軽減するとともに、幼児教育の振興を図ります。					
活動指標	幼稚園就園率					
目標値	現状値	74%	3年後目標値	74%	6年後目標値	74%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市内の私立幼稚園が保護者の経済的負担を軽減することで、幼児教育の振興が図られることが期待されます。					
事業スケジュール (市域全体)	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
	→					
	実施	→	→	→	→	→
(地域)						
事業の成果	法人立認可保育所の保育内容の向上と施設運営の安定化、地域の子育て支援の拠点化、多様な保育ニーズ、待機児童解消等の対応を図ることにより、安心して子どもを産み育てられる環境がつくることができます。					
実施主体	藤沢市子ども青少年部保育課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名 幼稚園等預かり保育推進事業						
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-08-3-12-7	地域分権区分					
事業内容	保護者の負担を軽減し、子育て支援の向上を図るため、預かり保育を実施する私立幼稚園に対して、預かり保育の実施に要する人件費及び保育経費を対象に、県の「私立幼稚園預かり保育推進費補助金交付要綱」の単価の1/2の額を助成します。(補助期間平成21年度～25年度)					
活動指標	補助対象実施園					
目標値	現状値	21園	3年後目標値	26園	6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市内の私立幼稚園が保護者の経済的負担を軽減することで、幼児教育の振興が図られることが期待されます。					
事業スケジュール (市域全体)	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
	→					
	実施	→	→	新制度対応		
(地域)						
事業の成果	私立幼稚園が預かり保育を実施することで、短時間就労する保護者の支援になります。保育料の軽減につながる助成を行うことにより、私立幼稚園の預かり保育を推進するとともに、保護者の経済的負担の軽減が図られます。					
実施主体	藤沢市子ども青少年部保育課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	市立保育所整備事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-08-3-12-8	地域分権区分					
事業内容	市立保育所16施設については、最も新しい施設でも昭和57年に建築されたものであり、かなり老朽化が進行している状況です。今後も良好な保育環境の確保を図るためには、施設の改修や建て替え等が必要となってくるため保育所整備計画に基づき随時検討を行います。					
活動指標	幼稚園就園率					
目標値	現状値	74%	3年後目標値	74%	6年後目標値	74%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市立保育所の建て替え等にあたっては、民間の資金やノウハウを活用することによって、経費削減につなげます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	----->			----->		
(地域)	検討	→	→	実施	→	→
事業の成果	施設を整備することで、将来を担う子どもたちに安全で良好な保育環境を提供することができます。					
実施主体	藤沢市こども青少年部保育課 (連絡先) 0466-25-1111					

事業名	家庭的保育事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-08-3-12-9	地域分権区分					
事業内容	保育資格を有する人材を活用し、市が委託し、自宅等で保育を行う家庭的保育を実施します。 1 家庭的保育者の募集、認定 2 研修、施設改修の助成 3 家庭的保育者への保育委託 4 家庭的保育補助者への助成 5 連携保育所の設置及び家庭的保育支援者による支援					
活動指標	保育対象児童数					
目標値	現状値	0人	3年後目標値	50人	6年後目標値	50人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	保育士資格を持つ方が家庭的保育者として保育を担うことで、多様な保育サービスの提供につながります。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	----->			----->		
(地域)	実施	→	→	新制度対応		
事業の成果	家庭的保育を実施することにより、児童の受入枠拡大につながります。また、保育時間が8時間であることから、主に短時間就労者を対象とした多様な保育形態の1つとして保護者のニーズに対応することができます。					
実施主体	藤沢市こども青少年部保育課 (連絡先) 0466-25-1111					

事業名	「子ども・子育てふじさわシステム」の構築					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-08-3-12-10	地域分権区分					
事業内容	<p>すべての子どもへの良質な生育環境、こどもを大切にする社会形成等を目的に国が検討を進めている「子ども・子育て新システム」に基づき、藤沢独自の視点でのサービスの検討を含めたシステムとして、制度及び事業のスクラップ・アンド・ビルドによる検討を進めます。あわせて、藤沢市次世代育成支援行動計画をはじめとする関係計画、規定等を見直し、所用の改定を行います。</p> <p>(主な検討事項)</p> <p>多様なニーズに合わせた多様なサービスの提供方法、広域サービス(市町村共同設置、弾力的な保育一時預かりに係る広域運用)、サービスの持続性保証、放課後対策、既存制度及び計画の改正等</p>					
活動指標	制度・計画・サービスの再構築進捗率					
目標値	現状値	0%	3年後目標値	100%	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	新システムでの事業実施に際しては、社会福祉法人や学校法人、それぞれの強みを活かした株式会社、非営利特定活動法人等の多様な主体による社会全体でのサービスの提供と負担が必要となるため、検討に当たっても情報提供、意見聴取による意識共有を図ります。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	検討	→	実施	→	→	→
事業の成果	国の基本制度の変更を踏まえ、市民目線で必要とされるサービスを提供できるように、多様な担い手と連携していくことにより、子どもを安心して育てられる環境を充実することができます。					
実施主体	藤沢市子ども青少年部子育て支援課			(連絡先) 0466-25-1111		

事業名						
体系コード	事業区分					
	地域分権区分					
事業内容						
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待						
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)						
事業の成果						
実施主体	(連絡先)					

ふじさわ未来課題

14 学校・家庭・地域のつながりを育む活動が活発であること

～まちづくり情報～

- ① 市内 13 地区には、青少年育成協力会があり、青少年の健全育成を目的とした様々な活動を実施しています。
- ② 市内各地区では、児童・生徒の「すこやかな成長」のために、市内全域に中学校区を基本とした15の地域協力者会議を開催しています。
- ③ 市内にある慶應義塾大学、日本大学、湘南工科大学、多摩大学と藤沢市は、2009年（平成21年）に包括的な連携に関する協定を締結し、その中で、人材育成や地域振興において連携していくことを相互に確認しています。
- ④ 藤沢市では、財団法人藤沢市みらい創造財団が、様々な青少年事業を展開しています。



この「ふじさわ未来課題」に関連する事業

【まちづくり市民連携事業】

市内の企業では、次のような取り組みが行なわれています。（藤沢市商業振興の規定による地域貢献計画より）

- ① 社会体験学習・社会体験事業への協力
ルームズ大正堂つじどう店、ミスターマックス湘南藤沢ショッピングセンター、文具スーパー事務キチ、パシオス藤沢店、スーパーセンタートライアル藤沢羽鳥店、コジマNEW 藤沢店、株式会社ダイエー湘南台店・藤沢店、株式会社ヴィクトリア湘南台店、オーケーディスカウントセンター藤沢店、イトーヨーカドー藤沢店・湘南台店、FUJI 鵜沼店・善行店、CDビル・ダイヤモンドビル・フジサワ名店ビル、(株)良品計画 無印良品 藤沢、藤沢オーパ、そうてつローゼン湘南台店、イオン株式会社ジャスコ藤沢店、湘南とうきゅう、つるかめランド六会店、株式会社 ヨークマート六会店、ホテル法華クラブ藤沢
- ② 野外活動、奉仕活動等の活動を通じた自立心や協調性を身に付けた健全な少年・少女の育成を目的としたボーイスカウト、ガールスカウト等の活動がなされています。

【戦略目標】

04 生きる力を育む学校教育と未来を担う青少年を育成するまち

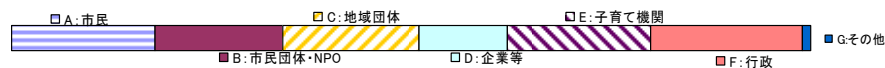
【成果指標】

- ① 地域の団体が子育てに関わっていると感じる割合
- ② 個性豊かな児童生徒の育成や開かれた学校づくりへの満足度

【現状値】 ①28% ②13%

【めざそう値】 3年後：①35% ②20% 6年後：①40% ②30%

【役割の担い手】 ①A:18% B:16% C:17% D:11% E:18% F:19% G:1%



②A:18% B:14% C:16% D:10% E:21% F:20% G:1%



政策と政策評価のための主要な指標

事業から生じる効果を測定するための主要な指標を示します。

《政策－13》 青少年の豊かな心を育む環境の整備

＜成果の視点＞ 青少年の健全な育成を支援する環境があること

〔主要な指標〕 青少年会館利用率

《政策－14》 児童生徒の健やかな成長を地域で支援する活動の推進

＜成果の視点＞ 地域ぐるみで児童生徒の成長が支援されていること

〔主要な指標〕 児童クラブ入所率

《政策－15》 生きる力を育む学校教育の推進

＜成果の視点＞ 小・中・特別支援学校に在籍する児童生徒に対し、生きる力を育む学校教育が進められていること

〔主要な指標〕 不登校の状況

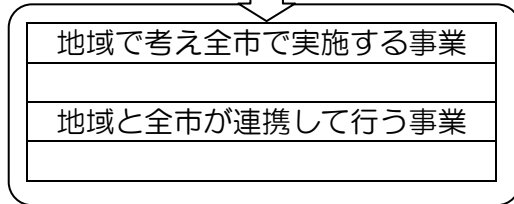
《政策－16》 誰でも楽しく学べる学校教育環境の充実

＜成果の視点＞ 安全で楽しい学校教育環境が充実していること

〔主要な指標〕 学校給食の残食率

戦略目標に関するまちづくり事業の状況

まちづくり 地域事業	まちづくり 行政事業 (地区)	まちづくり 行政事業 (全市)	まちづくり 市民連携 事業	まちづくり 公民連携 事業	まちづくり 広域連携 事業



事業名	児童館建設事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-13-1	地域分権区分					
事業内容	<p>児童に健全な遊びを与え、その健康を増進し、また情操を豊にする施設である児童館を建設します。</p> <p>児童館も地域子供の家も設置されていない長後中学校区に建設します。</p>					
活動指標	児童館の数					
目標値	現状値	5館	3年後目標値	5館	6年後目標値	6館
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	建設検討委員会や運営委員会など地域で組織された団体による事業参加が期待できません。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	調査検討	→	測量	工事・供用	→	→
事業の成果	新しい公共を推進するため、さまざまな地域住民の参画を得て、青少年の居場所を提供するとともに、世代間交流や青少年活動の拠点となります。					
実施主体	藤沢市こども青少年部青少年課			(連絡先) 0466-25-1111		

事業名	青少年会館整備事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-13-2	地域分権区分					
事業内容	<p>青少年の居場所を確保し、活動拠点として情報発信地となる青少年会館(藤沢・辻堂)の移転・改修等整備を行います。</p> <p>1 藤沢青少年会館 市庁舎・市民会館・保育園などの公共施設の建て替えに合わせた整備手法の検討</p> <p>2 辻堂青少年会館 市民センターとの合築・既存施設の有効活用など、様々な手法の検討</p>					
活動指標	青少年会館の改築					
目標値	現状値	0件	3年後目標値	1件	6年後目標値	1件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	改築にあたり青少年の声を十分に反映させるとともに、建設検討委員会や運営委員会など地域で組織された団体の事業への参画が期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	事業検討	→	→			
事業の成果	青少年が活動するための新たな施設の整備により、活動拠点や居場所ができ、そこでは青少年が自ら学び、責任感と思いやりの心をもって社会に参加し、さまざまな人と協働しながらコミュニティを形成し担っていく存在となるような青少年育成が図られます。					
実施主体	藤沢市こども青少年部こども健康課			(連絡先) 0466-25-1111		

事業名	こども知・遊・育プラザ事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-13-3	地域分権区分					
事業内容						
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待						
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)		→	→	→	→	→
事業の成果						
実施主体	藤沢市こども青少年部青少年課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	放課後児童健全育成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-14-1	地域分権区分					
事業内容	<p>保護者が就労等により放課後不在となる家庭等の児童の健全育成、保護者の就労支援・子育て支援のため、児童クラブを運営するとともに、地域における児童の遊びの拠点であり、自由にのびのびと遊べる場所として、児童に健全な遊びを与えることでその健康を増進し、情操を豊かにする児童館の管理運営を行います。</p> <p>1 放課後児童健全育成事業 2 児童館管理運営事業</p>					
活動指標	児童クラブ入所児童数					
目標値	現状値	2,318人	3年後目標値	2,673人	6年後目標値	2,948人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	放課後児童健全育成事業(児童クラブ事業)については、市から財団法人、社会福祉法人等への委託により実施しています。今後事業の見直しを行い、事業の一部について、NPOへの委託や市民団体(放課後子ども教室)との連携等の役割が期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	保護者が就労等により放課後不在となる家庭の児童に対し、学年を超えた集団生活を通じた生活習慣の習得、社会性、協調性を養うことができます。また保護者の就労支援、子育て支援に寄与します。					
実施主体	藤沢市こども青少年部青少年課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名		思春期青少年の居場所づくり事業					
体系コード		事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-14-2		地域分権区分					
事業内容		公民館・児童館など既存施設を活用し、思春期青少年のための居場所づくりを行います。実施にあたっては、青少年見守りボランティア養成講座を開講し、市民ボランティアの参画を募ります。 1 居場所の開設 2 青少年見守りボランティア養成の実施					
活動指標		居場所の開設					
目標値		現状値	0箇所	3年後目標値	1箇所	6年後目標値	2箇所
実績値		H23		H24		H25	
役割期待		事業の運営については、各地域の青少年育成団体や市民ボランティアの役割が期待されます。					
事業スケジュール		第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)		H23	H24	H25			
(地域)		実施	→	→	→	→	→
事業の成果		思春期青少年のための居場所づくり事業の実施により、青少年が自ら学び、責任感と思いやりの心をもって社会に参加し、さまざまな人と協働しながらコミュニティを形成し、担っていく存在となるような青少年を育成します。また、地域住民によるボランティアや様々な地域団体が関わることにより、コミュニティづくりが図られます。					
実施主体		藤沢市こども青少年部青少年課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名		放課後子ども教室推進事業					
体系コード		事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-14-3		地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容		小学校の余裕教室等既存施設を有効活用し、放課後に児童の居場所(遊び場)を提供し、遊び体験等により、児童が地域社会の中で健全に育成される環境づくりを推進します。 1 日時 原則給食のある月～金曜日の放課後等 2 場所 実施小学校の余裕教室・体育館・校庭 3 対象 実施小学校区在住の児童					
活動指標		実施小学校区数					
目標値		現状値	2学区	3年後目標値	4学区	6年後目標値	7学区
実績値		H23		H24		H25	
役割期待		事業の運営については、地域団体やPTAの代表で組織された運営委員会が主体的に行っており、今後も運営委員会の役割が一層期待されます。					
事業スケジュール		第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)		H23	H24	H25			
(地域)		拡充実施	→	→	→	→	→
事業の成果		地域における遊び場、居場所を提供し、異年齢交流や社会性、自主性、創造性を育むことにより、児童が地域社会の中で健全に育成される環境づくりを推進します。					
実施主体		藤沢市こども青少年部青少年課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	学校支援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-14-4	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	<p>児童・生徒及び教職員をとりまく教育環境の向上を図るため、学校運営で重要な役割を担っている地域のボランティア力を生かし、学校と地域を結ぶ役割を果たす「学校支援コーディネーター制度」を推進するとともに、いじめや暴力の防止、自尊感情を持って生きることについての大切さを、講演会、ワークショップ、スクールバディ活動を通して子どもたちが学ぶ、いじめ防止プログラムを推進します。</p> <p>また、生徒の基礎的・基本的な学力の定着を図るため、「地域力」「市民力」を活用した「学習指導員」が補習指導にあたる学習支援を実施します。</p>					
活動指標	学校支援コーディネーターの配置校					
目標値	現状値	4校	3年後目標値	16校	6年後目標値	28校
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、コーディネーターの研修、報酬部分で役割を担うとともに、地域の市民力、教育力と協働して実施します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	拡充実施	→	→	→	→	→
事業の成果	有効な学校ボランティア活動が実施され、より開かれた学校づくりと信頼される学校経営が推進されるとともに、いじめをなくそうとする環境づくりが進み、豊かな心を育む教育を推進します。また、基礎的・基本的な学力の習得、学習意欲の向上、学習習慣の定着が図られ、確かな学力の育成に寄与します。					
実施主体	藤沢市教育委員会教育総務部教育政策推進課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	「神戸・広島 子供たちの旅」事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-2-14-04-14-5	地域分権区分					
事業内容	<p>地域の町づくりに、青少年の参加が必要不可欠であるという認識にたち、阪神大震災の災害が地域に起きることの想定も含め、具体的に町の防災・復興のために活動できる青少年、及び、平和を愛し地域活動の中から平和的な社会作りに参加できる青少年の育成とそのネットワークづくりを行います。</p> <p>主に藤沢市に在住する子供(小学校4年生以上)たちを中心に、約30名で神戸・広島を訪問します。(参加は、どの学校の児童・生徒でも可能)時間的には、(1)説明会、(2)→事前宿泊研修(1泊)、→本研修(2泊)、→事後研修(日帰り)となります。</p>					
活動指標						
目標値	現状値	—	3年後目標値	—	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	「神戸 広島 子供たちの旅 実行委員会」を亀井野小学校親亀会(親父の会)提携をとり立ち上げ、藤沢市みらい創造財団に共催支援を依頼、藤沢市、藤沢市教育委員会、六会・明治・片瀬・鶴沼地区青少年協力会に後援の依頼をします。過去の参加者を主にした高校生・中学生4名程度に子供達のアシストをするボランティアとしての参加の依頼を行います。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	この事業が若者中心に運営され、大人はその促進役となり継続していくことにより、「明日の藤沢を担う『藤沢のこどもたち』を育む環境」の実現に寄与することです。					
実施主体	神戸・広島 子供たちの旅 実行委員会					(連絡先) 0466-82-0290

事業名	ボーイスカウト運動を通じた「よき社会人づくり」事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-2-14-04-14-6	地域分権区分					
事業内容	<p>～幼稚園から大学までの青少年を対象として一貫したプログラム(ボーイスカウト運動)を通じた「よき社会人づくり」事業～</p> <p>世界的及び日本国内での統一されたカリキュラムにより年齢に即応したプログラムにより体験教育を中心によき社会人づくりを展開します。また、年齢別に5つのグループにわけてその年齢別の年間テーマに基づく年間プログラムにより定期的に活動を展開します。</p>					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	成人有志によりリーダーとして青少年の活動(ボランティア活動)を支援します。ボーイスカウト日本連盟・神奈川連盟及び湘南地区の組織のもと、各地域別に団を構成します。一方行政、及び地域社会と連携あるいは協働を行います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	ここ10年間加盟者(入団者)の減少傾向のため、新入団者の確保を実現します。それぞれの団(地域別)及び団内の年齢別グループ(隊)活動を青少年に魅力あるプログラム(活動)によりメンバーの倍増を進めたいです。					
実施主体	藤沢市ボーイスカウト連絡会					(連絡先)

事業名	「ふじさわこどもまちづくり会議」事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-2-14-04-14-7	地域分権区分					
事業内容	<p>毎年1回秋の2日間、藤沢市内で行われています。スタッフは、コアの社会人15人程度に、開催地区の市民ボランティアと学生20数名からなります。参加者は、藤沢市内在住の小学生30名が対象です。一日目に子どもたちがスタッフとともに開催地区を散策して「現在」を知り、地域を熟知する方にそのまちの歴史について講義頂いたり、資料を通じて「過去」を学びます。その上で、子どもたちが自分のお父さん、お母さんの年齢になった時、そのまちがどんなまちに変わっていたら良いか会議して一つの結論を決定します。その決定に従った「未来」のまちを、1日目後半から2日目に掛けて制作(1/500の都市計画模型、1800×2700サイズを基本)します。まずは湘南地域で、そして全国に発信し他地域との協働連携を行うことを目指しています。</p>					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	藤沢市内では、開催地域の学校および地域の大学を中心とした学生スタッフとの連携が必須です。また、参加小学生OBをジュニアボランティアとして育てていくことも重要な課題です。併せて学校単位での事業展開も期待しています。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	この活動は、しっかりと物事を判断できる「大人」を育て、その大人達によって国を、世界を創っていってもらうことに寄与します。					
実施主体	ふじさわこどもまちづくり会議実行委員会					(連絡先) 0466-28-7255

事業名	海洋体験学習支援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-2-14-04-14-8	地域分権区分					
事業内容	海上体験クルーズの実施-児童生徒を対象に体験学習の時間に海域、海、気象操船、自然、スポーツを体験する機会をつくります。					
活動指標						
目標値	現状値	—	3年後目標値	—	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	①市内小中学校との協働／小中学校の活動の中に位置付け、希望者の募集し、参加してもらいます。②事業実施支援者の決定／助成団体から、事業費の助成を受けます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(地域)						
事業の成果	青少年の健全育成の支援と環境づくりの進展に寄与します。青少年のセーリング実施校での好成績と参加者の増加に寄与します。					
実施主体	NPO湘南港マリンセンター			(連絡先) 0466-35-8576		

事業名	地域の学力格差是正と学力向上を目的とした教育支援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-2-14-04-14-9	地域分権区分					
事業内容	営利を目的としない学習会を開き、誰もが参加できる学びの場を提供します。大学生が講師となり生徒の学習を支援します。					
活動指標						
目標値	現状値	—	3年後目標値	—	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	藤沢市在住の大学生は、講師として子どもの教育支援を行います。また、藤沢市民活動推進センターは、教育支援を実施するための場所を提供してもらっています。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(地域)						
事業の成果	1年後は、活動場所を藤沢市内の全域に広げていき、3年後は、不登校児の教育支援から放課後の学童保育まで幅広い教育支援を行います。それにより、「地域づくりの未来の担い手が育つまち」の実現に寄与します。					
実施主体	STEPUP学習塾			(連絡先)		

事業名	特別支援教育整備事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-15-1	地域分権区分					
事業内容	<p>特別な教育的支援を必要とする児童生徒への教育の充実や適切な支援など、本市の特別支援教育を推進するため、教育環境の整備を行います。</p> <p>1 医療的ケアを必要とする児童生徒に対する、看護介助員制度の実施 2 特別支援学級設置計画に基づき、特別支援学級の未設置校における開設準備 3 通級指導教室の新設準備、通級指導教室担当の教員の配置</p>					
活動指標	特別支援学級設置校					
目標値	現状値	小15校・中10校	3年後目標値	小18校・中11校	6年後目標値	小19校・中12校
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、普通教室の改修工事、備品・消耗品の購入整備に係る予算について役割を担います。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)						
	拡充実施	→	→	→	→	→
事業の成果	特別支援学級の過大規模解消及び登下校の負担軽減が図られ、各小中学校における特別支援教育がより充実するとともに、通級指導教室を計画的に整備することにより、一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導や支援を受けることができます。また、医療的ケアを必要とする児童生徒が、安全で安心な学校生活を送ることができ、保護者の負担も軽減されます。					
実施主体	藤沢市教育委員会教育総務部教育指導課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	教育情報機器整備事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-15-2	地域分権区分					
事業内容	<p>新学習指導要領において、学校における情報モラル教育やパソコン技能の習得が必修となることに伴い教育情報環境及び機器の整備を図るとともに、児童の学習の多くの場面において教育情報機器を活用した学習の充実を図ります。</p> <p>1 小学校校内LAN整備工事 2 パソコン教室照度改善修繕</p>					
活動指標	①小学校校内LAN整備工事施工校数 ②パソコン教室照度改善修繕校数					
目標値	現状値	①②0校	3年後目標値	①25校②14校	6年後目標値	①36校②14校
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、生きる力を育む学校教育の推進のうち、教育情報機器整備の役割を担います。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)						
	整備・利活用	→	→	→	→	→
事業の成果	新学習指導要領の円滑かつ確実な実施により、児童が各教科における学習理解を深めることができるとともに、児童生徒に身体的負担のない教育情報機器の活用により、児童生徒の学習に対する意欲を向上させ、教科に対する理解を深めることができます。					
実施主体	藤沢市教育委員会教育総務部教育指導課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	学校図書館管理運営事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-15-3	地域分権区分					
事業内容	藤沢市立小、中学校の学校図書館に「学校図書館専門員」を配置し、各小、中学校の学校図書館整備及び図書館業務の円滑な運営を支援することにより、学校図書館の活性化を図り、利用しやすい環境を整えます。また、読書を通じて児童・生徒の心を育み、「考える力」と「感性」を豊かにするとともに、児童生徒に「生きる力を育む」ため、読書活動を通して「調べる」「発見する」といった主体的な学習を促進し、自らの考えを表現する力を育成します。					
活動指標	学校図書館専門員配置校数					
目標値	現状値	7校	3年後目標値	54校	6年後目標値	54校
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、学校図書館専門員の募集・選考・配置及び学校との連絡調整と連絡会等の開催について役割を担います。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	→					
事業の成果	学校図書館に、図書館業務を専門に行う人を配置することにより、図書館と児童生徒をつなぐ役割を果たし、図書館の活性化が図られます。更に、児童生徒が学校図書館を学びの場として活用するようになり、図書への興味をかきたたせるとともに、考える力と感性を豊かにし、学習意欲の向上を図ります。					
実施主体	藤沢市教育委員会教育総務部教育指導課				(連絡先) 0466-25-1111	

事業名	学校教育相談センター関係事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-15-4	地域分権区分					
事業内容	各小中学校にスクールカウンセラーを配置し、児童生徒及び担任・保護者に相談支援を行うほか、学校教育相談センターにおいて、電話・来所による教育・就学相談と相談支援教室での不登校児童生徒に対する支援を行います。 1 スクールカウンセラーによる全小中学校への派遣相談 2 次年度就学予定児童に対する就学及び就学後の教育的支援に関する相談 3 相談支援教室での不登校児童生徒に対する集団適応指導及び保護者相談 4 スクールカウンセラー、教職員対象の研修実施 5 スクールソーシャルワーカーによる学校、地域と連携した本人・家庭環境への支援					
活動指標	スクールソーシャルワーカーの活動時間数(週)					
目標値	現状値	8時間	3年後目標値	32時間	6年後目標値	56時間
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、支援を必要とする児童生徒に対し、生きる力を育むための環境整備の役割を担います。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	→					
事業の成果	スクールカウンセラーによる早期の相談対応で、生活改善が図られるとともに、就学前の相談内容を保護者、学校と共有することにより、スムーズな学校生活のスタートにつなげます。また、学校復帰や卒業後の自立にむけた支援、学校だけでは解決の難しいケースへのカウンセラーと様々な関係機関との連携による支援を実施し、生きる力を育みます。					
実施主体	藤沢市教育委員会教育総務部教育指導課				(連絡先) 0466-25-1111	

事業名	ふじさわティーチャーズカレッジ「学びあい」事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-15-5	地域分権区分					
事業内容	今後の藤沢市の教育を担う人材を育成するため、藤沢市立小・中学校の教員を希望する者に対し、土曜日を基本に年間20回程度の研修を実施し、教員に必要な知識や技能の習得を図ります。					
活動指標	優秀な教師の確保(累積値)					
目標値	現状値	34名	3年後目標値	112名	6年後目標値	190名
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、教育力の向上を図るため、知識、意欲、責任のある人材の育成を図ります。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25	→		
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	事前に実践的な知識や技能を習得することにより、教員としての資質と技量を高め、今後の藤沢市の教育を担う人材の育成と確保につながります。また、藤沢の教師をめざしている学生等の意欲、意識の向上につながり、専門家としての責任とプライドをもった教員の育成が図られます。					
実施主体	藤沢市教育委員会教育政策推進課				(連絡先) 0466-25-1111	

事業名	「シニア世代の教育ボランティア」事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-2-14-04-15-6	地域分権区分					
事業内容	元気なシニアを学校教育やボランティア活動に参加させる事業です。					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域の学校の「学校コーディネータ」と協働に必要な人材を教育及び提供をします。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25	→		
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	地域経営会議との連携と学校コーディネータとの協働により会員の増加させることによって、「明日の藤沢を担う『藤沢のこどもたち』を育む環境」づくりに寄与します。					
実施主体	ふじさわ子どもクラブ				(連絡先) 0466-82-7012	

事業名	学校給食単独校化推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-16-1	地域分権区分					
事業内容	<p>「温かく顔が見られる給食」により、衛生管理における施設設備の一層の強化と食育を推進し、食物と食事、栄養の大切さを学ぶことを目的として、学校給食調理場の単独校化を推進します。</p> <p>1 滝の沢小学校、駒寄小学校の学校給食単独調理校化 2 西部学校給食合同調理場の廃場</p>					
活動指標	学校給食単独校化推進事業					
目標値	現状値	34校	3年後目標値	36校	6年後目標値	36校
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	<p>市は、学校給食における教育施設設備の整備としての役割を担います。</p> <p>学校給食単独調理場の建設及び廃場する学校給食共同調理場の資産活用については、民間企業等のアセットマネジメント、PFI等の手法による公民連携を前提とした検討を進めます。</p>					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
	→		→			
	設計	施工	単独校化	→	→	→
(地域)						
事業の成果	<p>単独調理場方式の学校給食の提供がなされることによって、児童生徒の身近な場所で給食が調理され、温かく食中毒リスクの低い給食が提供されることから、食に関する意識や関心を高め、食育の一層の推進に寄与します。また、食事と健康の意識を高めることにより、健康寿命やQOLの向上、医療費の抑制に寄与します。</p>					
実施主体	藤沢市教育委員会教育総務課				(連絡先) 0466-25-1111	

事業名	学校給食食器改善事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-16-2	地域分権区分					
事業内容	<p>本来の食事マナーを身につけ、学校給食における会食の場としての役割を向上するため、現在8校で使用しているアルミ食器から普段の食事形態に近い食器への改善を進めます。</p>					
活動指標	食器改善実施校					
目標値	現状値	26校	3年後目標値	36校	6年後目標値	36校
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	<p>市は、学校給食における教育施設設備の整備としての役割を担います。</p>					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
	→					
	実施	→				
(地域)						
事業の成果	<p>学校給食を通じ、正しい食習慣で食事を取れるよう環境の整備と指導を進めることにより、食に対する意識を高め、社会性を涵養することにより、食生活の改善や食育の推進に寄与します。</p>					
実施主体	藤沢市教育委員会教育総務課				(連絡先) 0466-25-1111	

事業名	学校警備事業						
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)					
1-2-14-04-16-3	地域分権区分						
事業内容	藤沢市立小学校・特別支援学校児童の登下校時の安全確保及び授業中の学校内や学校範囲の安全確保を図るために各校1名の警備員を配置します。 1 授業中の警備 2 来校者と学校施設利用者の入退確認 3 非常時の児童の安全確保、通報等 4 学校行事開催時の警備						
	活動指標	学校警備員配置校数					
	目標値	現状値	0校	3年後目標値	36校	6年後目標値	36校
	実績値	H23		H24		H25	
役割期待	警備業務については、民間事業者等の活用を図ります。						
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
							
	実施	→	→	→	→	→	
(地域)							
事業の成果	学校に警備員を配置することによって犯罪機会論にもとづく不審者対策を行うことができ、授業時間中の校内巡視等を行うことにより、児童の安全確保が実施され、安心・安全な環境での学習活動を行うことができます。						
実施主体	藤沢市教育委員会教育指導課					(連絡先) 0466-25-1111	

事業名	学校施設環境整備事業(小・中・養)						
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)					
1-2-14-04-16-4	地域分権区分						
事業内容	省エネルギー化や低炭素化といった時代に対応した学校施設を目指し、平成22年度全校に太陽光発電の設置を実施しました。さらに環境に配慮した学校施設となるには、老朽化した施設の改修工事を計画的に進めることが必要となります。そのため、学校の教育環境の向上を目的として、各種環境整備工事(トイレ改修、グラウンド等整備、外壁等補修、空調設備設置等)を実施します。 1 空調設備設置事業 2 トイレ改修整備事業						
	活動指標	空調設備を設置する学校数					
	目標値	現状値	11校	3年後目標値	44校	6年後目標値	—
	実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、義務教育諸学校の設置者として、各種環境整備の役割を担います。						
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
							
	実施	→	→	→	→	→	
(地域)							
事業の成果	空調設備設置については、PFI方式により短期的・集中的に設置することにより、児童及び生徒に快適な教育環境を提供するとともに、財政面においては資金の平準化を図ります。また、トイレ改修整備については、壁、天井の張り替えまたは塗装、和便器の一部を節水型の洋便器に取り替え等を行い、家庭トイレとの環境格差の解消を図ります。						
実施主体	藤沢市教育委員会教育総務部学校施設課					(連絡先) 0466-25-1111	

事業名	学校施設長寿命化事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-16-5	地域分権区分					
事業内容	<p>学校施設の老朽化が進行するなか、エレベーター設備など建築物以外で耐用年数が経過している設備について、建築物の更新年次を鑑み計画的な設備の更新を図ります。</p> <p>1 小・中・特別支援学校エレベータ整備事業 2 小・中・特別支援学校給排水整備事業 3 小・中・特別支援学校放送設備整備事業 4 小・中・特別支援学校プール整備事業</p>					
活動指標	改修実施件数					
目標値	現状値	0件	3年後目標値	18件	6年後目標値	29件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、義務教育諸学校の設置者として、各種環境整備の役割を担います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	検討	→	→	実施	→	→
事業の成果	施設を整備することで、将来を担う子どもたちに安全で良好な保育環境を提供することができます。					
実施主体	藤沢市教育委員会教育総務部学校施設課				(連絡先) 0466-25-1111	

事業名						
体系コード	事業区分					
	地域分権区分					
事業内容						
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待						
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)						
事業の成果						
実施主体	(連絡先)					

都市ビジョン1
市民の力が育てる生活充実都市

藤沢づくりのめざす方向性

3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち

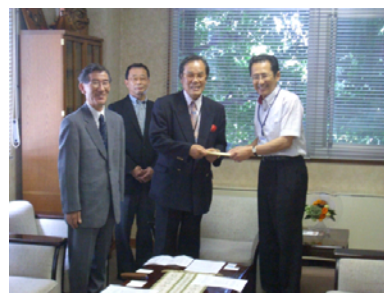
コミュニティを維持・発展させ、市民が一生安心して暮らせる保健・医療（介護）・福祉・健康等の生活環境と、犯罪や災害への不安解消等による、安全で安心できる地域社会を創り上げることをめざします。また、病気の予防やスポーツ等を通じた身体的な健康のみならず、心も健やかであるために、生き生きと安心して暮らせる私たちの健康づくりをめざします。

ふじさわ未来課題

23 福祉が充実し、子どもから高齢者まで守られていること

～まちづくり情報～

- ① 藤沢市の65歳以上の高齢者の比率は、20.01%（2010年（平成22年）10月1日現在）、人口に占める障がい者の割合は、3.36%です。（2010年（平成22年）4月1日現在）
- ② 高齢化が進む中で、藤沢市には、養護老人ホームが2施設、特別養老人ホームが12施設あります。（2010年（平成22年）9月1日現在）
- ③ 市だけでなくワーカーズコレクティブによるお弁当の宅配などのサービスなどが行われており、多くの福祉サービスは行政ではなく、社会福祉法人や事業者の皆さんによって支えられています。
- ④ 障がいのある方や援助の必要な方の自立、社会参加をすすめるために、また、地域福祉を支えるボランティア活動をさかんにし、「福祉のまち」を市民のみなさんとともに築くために、市では「愛の輪福祉基金」を設置し、募金をいただいています。



この「ふじさわ未来課題」に関連する事業

【まちづくり市民連携事業】

市内の企業では、次のような取り組みが行なわれています。（藤沢市商業振興の規定による地域貢献計画より）

- ① 「福祉まちづくり協定」への協力 ルミネ藤沢店
- ② 地元団体によるチャリティーバザーの開催等 株式会社小田急百貨店藤沢店、イトーヨーカドー湘南台店
- ③ 障害者施設、作業所等の作品展示の協力等 イトーヨーカドー藤沢店、生活協同組合コープかながわ湘南台店
- ④ 高齢者や障がい者にやさしい店内施設、接客等の配慮や訪問販売等の実施 イトーヨーカドー湘南台店、ホテル法華クラブ藤沢

【戦略目標】

05 保健, 医療, 福祉, 健康などの生活環境が整ったまち

【成果指標】

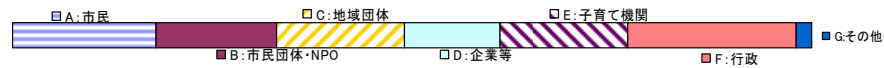
- ① 健康づくりを支える環境が充実していると感じる人の割合
- ② 健康診査・検診の受診者数
- ③ いつでも安心して受けられる医療の充実への満足度
- ④ 在宅サービスの満足度
- ⑤ 介護保険施設サービスの満足度

【現状値】 ①26% ②2.7千人 ③26% ④79% ⑤86%

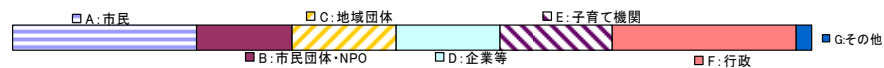
【めざそう値】 3年後: ①35% ②3.0千人 ③35% ④83% ⑤90%

6年後: ①46% ②3.5千人 ③45% ④85% ⑤92%

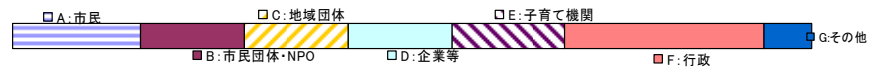
【役割の担い手】 ①A:18% B:15% C:16% D:12% E:16% F:21% G:2%



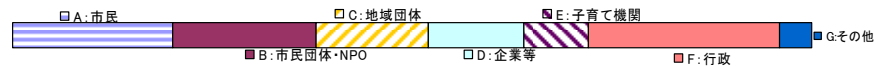
②A:23% B:12% C:13% D:13% E:14% F:23% G:2%



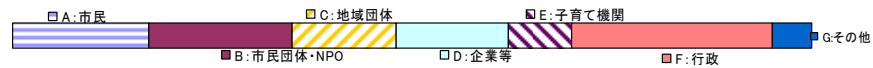
③A:16% B:13% C:13% D:13% E:14% F:25% G:6%



④A:20% B:18% C:14% D:12% E:8% F:24% G:4%



⑤A:17% B:18% C:13% D:14% E:8% F:25% G:5%



政策と政策評価のための主要な指標

事業から生じる効果を測定するための主要な指標を示します。

《政策-17》 障がいのある人への支援の充実

＜成果の視点＞ 障がいをもつ人が安心な生活ができる支援が整っていること

〔主要な指標〕 市内の障害者雇用率

《政策-18》 ゆとりある高齢期を平穏にらせるまちづくりの推進

＜成果の視点＞ 高齢者が平穏な暮らしを実感できるまちであること

〔主要な指標〕 いつでも安心して受けられる医療の充実への満足度（65歳以上）

《政策-19》 生涯にわたる健康づくりの推進

＜成果の視点＞ 生涯を通じたさまざまな活動がなされ、心も身体も健康を実感できるまちであること

〔主要な指標〕 健康づくりを支える環境が充実していると感じる人の割合（65歳以上）

《政策－20》 健康危機管理体制の充実

＜成果の視点＞ 感染症や心の健康等に対する不安のないまちであること

〔主要な指標〕 藤沢市保健所管内でのバイオセーフティレベル（BSL）4の発生件数

《政策－21》 医療体制の充実、整備の推進

＜成果の視点＞ 病気や怪我のときにも不安なく医療を受診できること

〔主要な指標〕 市内の医療施設数

《政策－22》 安全・安心な住宅セーフティネットの充実

＜成果の視点＞ 生活を営むための安心な基盤があること

〔主要な指標〕 市営住宅応募倍率

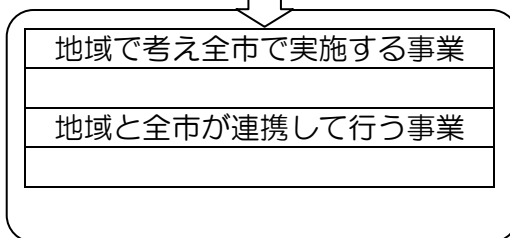
《政策－23》 湘南藤沢の地域特性を活かした生涯スポーツ活動の推進

＜成果の視点＞ 自然や教育環境等を生かした生涯にわたるスポーツ活動がなされること

〔主要な指標〕 財団法人藤沢みらい創造財団でのイベント参加者総数

戦略目標に関するまちづくり事業の状況

まちづくり 地域事業	まちづくり 行政事業 (地区)	まちづくり 行政事業 (全市)	まちづくり 市民連携 事業	まちづくり 公民連携 事業	まちづくり 広域連携 事業



事業名	福祉拠点整備事業						
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)					
1-3-23-05-17-1	地域分権区分						
事業内容	<p>障がいのある人への支援の充実と障がい者団体等の活動支援や情報発信を行う拠点整備として、福祉拠点整備の検討を進めます。2011年(平成23年)に保育所・子育て支援センター・障がい者就労支援センターが設置され、また明治市民センター内に、地域包括支援センターが設置されることから、藤沢市ふれあいセンター、藤沢市生きがい福祉センターの一部機能を併せた福祉拠点を整備します。</p> <p>1 高齢者・障がい者・子育て団体等の交流サロン・団体コーナー、成年後見相談コーナー 2 高次脳機能障がい者及び発達障がい者の活動スペース 3 ふれあいセンター、生きがい福祉センター、社会福祉協議会の一部機能 等</p>						
	活動指標	福祉拠点整備の進捗率					
	目標値	現状値	0%	3年後目標値	100%	6年後目標値	100%
	実績値	H23		H24		H25	
	役割期待	市が設置し、ふれあいセンター、生きがい福祉センター、社会福祉協議会の各機能を有効に発揮したサービス提供の拠点となるよう、協働により運営します。					
事業スケジュール (市域全体)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
(地域)							
事業の成果	高齢者・障がい者・子育てをする市民が集う拠点として活動の活性化、情報交換、人材育成、自立支援等を推進します。						
実施主体	藤沢市保健福祉部保健医療福祉課					(連絡先) 0466-25-1111	


事業名	障がい者等医療費助成事業						
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)					
1-3-23-05-17-2	地域分権区分						
事業内容	<p>障がいのある人への支援の充実と障がい者等の医療に係る経済的な負担を軽減し、障がい者等の保健の向上を図るため、障がい者等に対し、入院・通院の医療費の自己負担分(入院時標準負担額を除く)を助成します。</p> <p>対象者 身体障害者手帳1から3級の者、精神障害者保健福祉手帳1, 2級の者、IQ50以下の者(療育手帳A1.A2.B1)、(65歳以上の方は身体障害者手帳の4級の一部及び3ヶ月以上ねたきりの者も対象とする。)(所得制限なし)</p>						
	活動指標	月平均受給者数					
	目標値	現状値	9,690人	3年後目標値	11,026人	6年後目標値	12,546人
	実績値	H23		H24		H25	
	役割期待	市は、医療費助成制度として行政サービスを提供します。					
事業スケジュール (市域全体)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
(地域)							
事業の成果	対象となる障がい者等の医療に係る経済的負担の軽減が図られ、障がいのある方が安心して生活することができます。						
実施主体	藤沢市保健福祉部障害福祉課					(連絡先) 0466-25-1111	

事業名	障がい者福祉手当事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-17-3	地域分権区分					
事業内容	<p>障がいのある人への支援の充実と障がいのある人の地域生活の充実に向けた支援体制づくりを推進するため、障がい者の経済的負担の軽減・支援を行います。障がい者が地域で質の高い自立した生活を営むことができるよう、手当を給付することにより総合的に支援します。</p> <p>1 特別障害者手当・障害児福祉手当・経過的福祉手当 2 藤沢市障害者福祉手当(市単) 「藤沢市障害者福祉手当条例」に基づき福祉手当を支給し、経済的支援を行います。</p>					
活動指標	特別障害者手当支給延べ人数					
目標値	現状値	1,994人	3年後目標値	2,512人	6年後目標値	3,162人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、障がい者への支援制度として行政サービスを提供します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25	→		
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	ノーマライゼーションの理念を実現するために、重度の障がいにより特に必要とされる負担の軽減を図り、福祉の増進を図ります。					
実施主体	藤沢市保健福祉部障害福祉課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	心身障がい者介護手当事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-17-4	地域分権区分					
事業内容	<p>障がいのある人への支援の充実と障がいのある人の地域生活の充実に向けた支援体制づくりを図るため、障がいのある人の家族等の負担軽減に向けた支援を実施します。重度心身障がい児者の介護者に対して、昭和50年から実施しており、手当を支給することにより、介護者の精神的・経済的な負担の軽減を図ります。今後は、重度障がい児者のための福祉サービス(グループホーム・児童デイサービス・短期入所)などの支援の充実や拡大をし、心身障害者介護手当にかわる福祉サービスの拡充、転換を検討します。</p> <p>1 心身障害者介護手当の支給</p>					
活動指標	重度心身障害者介護手当支給延べ人数					
目標値	現状値	2,755人	3年後目標値	2,801人	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、障がい者への支援制度として行政サービスを提供します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25	→		
(地域)	実施	→	→	改善実施	→	→
事業の成果	障がいのある人を介護する家族を対象とすることにより、家族等の負担軽減を図り、障がいのある人の地域生活の充実を実現することができます。					
実施主体	藤沢市保健福祉部障害福祉課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	地域作業指導事業(地域活動支援センター事業)					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-17-5	地域分権区分					
事業内容	<p>障がいのある人への支援の充実と個々の障がいや生活状況に応じた支援の充実を図るため、就労することが困難な在宅障がい者の社会参加を支援する地域作業所、地域活動支援センターへ運営費等を助成します。</p> <p>1 地域作業所運営費等の助成 2 施設等通所交通費の助成</p>					
活動指標	法内施設数					
目標値	現状値	2施設	3年後目標値	16施設	6年後目標値	16施設
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	既存地域作業所は、地域活動支援センターへの移行が予定されています。市は、障がい者への支援制度として行政サービスを提供します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	地域作業所は地域活動支援センターへ移行が予定されており、地域活動支援センター移行後も、運営費等の助成を継続することにより運営主体の財政基盤の強化し、将来的に個別給付事業への移行が期待できます。また、在宅障がい者の社会参加が促進され、就労意欲の高まりが期待できます。					
実施主体	藤沢市保健福祉部障害福祉課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	障がい者等歯科診療運営事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-17-6	地域分権区分					
事業内容	<p>障がいのある人への支援の充実と安心して生活するための保健医療体制の充実を図るため、障がいのある人の医療ケア体制の整備づくりとして一般の開業医では対応が困難な障がい児者及び要介護高齢者のための歯科治療等を実施します。</p> <p>1 歯科治療の実施(障がい者・高齢者) 2 「静脈内鎮静法」による歯科治療の実施 3 訪問歯科検診、訪問口腔衛生指導実施 4 歯科医師会による摂食・嚥下相談窓口実施のための助成</p>					
活動指標	障がい児者受診者数					
目標値	現状値	3,332人	3年後目標値	3,400人	6年後目標値	3,400人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、障がい者への支援制度として行政サービスを提供します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	障がい児者歯科診療と歯科健診や口腔衛生指導を充実させることにより、治療患者の減少に繋がり、より健康で充実した生活を過ごすことができます。					
実施主体	藤沢市保健福祉部障害福祉課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名 共同生活支援事業							
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)					
1-3-23-05-17-7	地域分権区分						
事業内容	障がいのある人への支援の充実と障がい福祉施策を展開するための基盤整備の推進を図るため、グループホーム等の設置を拡大することにより、障がい者が地域において共同して自立した日常生活又は社会生活を営むことが出来るよう支援を行います。また、グループホーム等の入居対象について医療的ケアの必要な身体障がい者の受け入れを促進するため、看護師等の配置をする事業所に対して助成を行います。 1 グループホーム等設置 2 家賃助成 3 重症心身障がい者ケアホーム看護師等加算						
	活動指標	グループホーム等の設置数					
	目標値	現状値	30施設	3年後目標値	37施設	6年後目標値	43施設
	実績値	H23		H24		H25	
	役割期待	市は、障がい者への支援制度として行政サービスを提供します。グループホーム・ケアホームの設置がスムーズに行えるよう、事業者と連携を図ると共に、年2ヶ所の開設に向け障害者の社会参加、自立の促進を図ります。					
事業スケジュール (市域全体)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
							
(地域)	拡充実施	→	→	→	→	→	
事業の成果	グループホーム等の基盤整備を推進することにより、身体・精神・知的の障がいの種類に関わらず地域においてその人らしく自立した社会生活を営み、社会参加の推進が図られます。						
実施主体	藤沢市保健福祉部障害福祉課					(連絡先) 0466-25-1111	

事業名 地域生活支援事業							
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)					
1-3-23-05-17-8	地域分権区分						
事業内容	障がいのある人への支援の充実と障がい福祉施策を展開するための基盤整備の推進を図るため、障がい児者がその有する能力や適正に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるように、地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な事業を実施します。 1 相談支援事業、コミュニケーション支援事業、移動支援事業 2 日中一時支援事業 3 日常生活用具給付等事業 4 地域生活支援センター						
	活動指標	手話通訳者等年間派遣件数					
	目標値	現状値	722件	3年後目標値	800件	6年後目標値	850件
	実績値	H23		H24		H25	
	役割期待	市は、障がい者への支援制度として行政サービスを提供します。実施に当たっては社会福祉法人と協働します。					
事業スケジュール (市域全体)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
							
(地域)	実施	→	→	→	→	→	
事業の成果	地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な事業を実施することにより、在宅障がい者の自立と社会参加を推進します。						
実施主体	藤沢市保健福祉部障害福祉課					(連絡先) 0466-25-1111	

事業名	障がい者介護給付等事業(自立支援給付事業)					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-17-9	地域分権区分					
事業内容	<p>障がいのある人への支援の充実と障がい福祉施策を展開するための基盤整備の推進を図るため、障がいの種類にかかわらず誰もが安心して暮らせるよう居宅又は施設において、それぞれに適した支援を実施します。また、重度の障がい者が利用できない児童デイサービスや短期入所の利用において、看護師等の配置助成を行います。</p> <p>1 居宅介護等の支援、短期入所介護 2 児童デイサービス、施設等での入通所サービスによる生活等への適応訓練 3 重度障がい者受入加算(看護師等の配置助成) 4 障害者地域生活サポート事業</p>					
活動指標	入通所等利用実人数(年間)					
目標値	現状値	1,271人	3年後目標値	1,370人	6年後目標値	1,460人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、障がい者への支援制度として行政サービスを提供します。実施に当たっては社会福祉法人と協働します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	障がい者やその家族の地域に於ける生活を支援し、障がい者の自立と社会参加を推進します。また、障害の程度に関わらず安心して暮らせる地域生活の充実を図ります。					
実施主体	藤沢市保健福祉部障害福祉課 (連絡先) 0466-25-1111					

事業名	太陽の家整備事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-17-10	地域分権区分					
事業内容	<p>障がいのある人への支援の充実と障がい福祉施策を展開するための基盤整備の推進を図るため、障がいがある人が必要な福祉サービスを受けられるよう、サービスを提供する場の確保などの充実を図ります。太陽の家(心身障害者福祉センター)施設の効果的、効率的かつ長期的に運営するため、他の福祉施設との一体整備により土地の有効利用を図り、建替等整備を実施します。</p>					
活動指標	太陽の家(心身障害者福祉センター)の整備進捗率					
目標値	現状値	0%	3年後目標値	100%	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、障がい者への支援制度として行政サービスを提供します。実施に当たっては社会福祉法人と協働して実施します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	調整	検討	整備	供用	→	→
事業の成果	施設を再整備することにより、利用者が安全で安心して施設の利用が可能となり、障がい者の健康の増進に寄与します。					
実施主体	藤沢市保健福祉部障害福祉課 (連絡先) 0466-25-1111					

事業名	障がい者施設整備事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-17-11	地域分権区分					
事業内容	<p>障がいのある人への支援の充実と個々の障がいや生活状況に応じた支援の充実並びに障がい者福祉施策を展開するための基盤整備の推進を図るため、様々な障害のある人が必要な福祉サービスを受けられるよう、施設の整備を推進します。地域で生活する障がい者が日中活動をする場を確保し、地域生活を支援する機能を備えます。また、今まで福祉サービスが十分でなかった重症心身障がい児者への支援のため、関係機関等と協議して、湘南東部圏域に施設の整備を推進します。</p> <p>1. 障がい者の地域生活を支援し、日中活動の拠点となる中核施設の整備 2. 重症心身障がい児者の施設の整備 など</p>					
活動指標	施設整備進捗率					
目標値	現状値	0%	3年後目標値	100%	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、障がい者への支援制度として行政サービスを提供します。実施に当たっては社会福祉法人と協働します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	調整	施工	施工	供用	→	→
事業の成果	地域の中に障がい者の日中活動をする場を確保し、地域生活を支援する機能を備えた施設を整備することにより、生涯安心して「住み」、「働ける」、自活の場を創出します。また、今まで湘南東部圏域になかった重症心身障がい児者の施設を整備することにより、入所が必要な人を支援するとともに、障がい者の地域生活を支援することができます。					
実施主体	藤沢市保健福祉部障害福祉課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	障がい者等福祉タクシー助成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-17-12	地域分権区分					
事業内容	<p>障がいのある人への支援の充実と障がいのある人の地域生活の充実に向けた支援体制づくりを図るため、障がいのある人による社会活動を行う上で必要な体制整備づくりの実施や、経済的な支援をするために、福祉タクシー利用券を交付します。</p> <p>1 障害者等福祉タクシー助成事業(市単)</p>					
活動指標	福祉タクシー利用券利用率					
目標値	現状値	80%	3年後目標値	80%	6年後目標値	80%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、障がい者への支援制度として行政サービスを提供します。実施に当たってはタクシー事業者と連携します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	外出支援、経済的な負担の軽減を図ることにより、障がい者等の社会生活における行動範囲が広がり、障がい者の自立を支援することができます。					
実施主体	藤沢市保健福祉部障害福祉課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	言語障がい支援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-3-23-05-17-13	地域分権区分					
事業内容	失われた言語機能の回復を目指して、全員相互の親睦を図り、お互い励まし合いながら、回復に向かう後押しを行います。					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	全国失語症友の会連合会において言語障害者の生涯認定運動を実施したり、神奈川県失語症者の友の会では、行政の対策窓口の不安解消運動を行います。その他、市保健所や地域保健課と協働し病気の予防等につとめます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	→					
	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	言語障害者の支援の充実が図られ、障害者が安心して生活できる環境を整備します。					
実施主体	藤沢言語友の会					(連絡先) 0466-43-5502

事業名	障がい者の環境づくり事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-3-23-05-17-14	地域分権区分					
事業内容	障害者の生活上の不安を解決するための総合的相談窓口を設置し行政、福祉事業所と連携をとります。また、災害時要援護者対策のマニュアルづくりやバリアフリー体制のマップづくり、障害者のスポーツ環境の整備を行います。					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	行政、福祉団体、福祉事業所と連携・協働して相談体制を確立します。また、災害対策課や保健医療福祉課など関係諸課や民生委員と連携しマニュアルづくりを行います。更に、行政、交通事業者等と連携し、公共施設等のバリアフリー化を進めます。加えて、太陽の家体育館及びスポーツ事業部と連携し、障害者のスポーツ環境を整備します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	→					
	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	「市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち」の実現に寄与します。					
実施主体	藤沢市肢体障害者協会					(連絡先) 0466-23-4206

事業名	介護保険事業(特別会計)					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-18-1	地域分権区分					
事業内容	介護保険法に基づき、介護を必要としている高齢者等及び介護をしている人の不安や負担の解消を図るため、市民ニーズに合った介護保険事業を計画的に実施し、要介護(要支援)認定を受けた人に対する介護(予防)サービスの提供、また要介護状態等になることを予防するための事業を行います。この事業は、計画策定委員会や意見公聴等の結果を勘案して策定する介護保険事業計画(高齢者保健福祉計画)に基づき、市民ニーズへの対応を図りながら、地域包括支援センターの整備等を進めます。					
活動指標	サービス(居宅・地域密着型・施設)の受給者数					
目標値	現状値	10,500人	3年後目標値	12,100人	6年後目標値	14,000人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、国・県の動向や市民ニーズを的確に把握し、これらに基づいた施策の展開を図ります。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(地域)						
事業の成果	高齢者等を社会全体で支える制度として介護保険事業の円滑な運営を図ることにより、市民が一生安心して暮らせるまちづくりを実現します。					
実施主体	藤沢市保健福祉部介護保険課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	介護人材育成支援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-18-2	地域分権区分					
事業内容	市民に対して充実した介護サービスを提供できるよう市内介護職場における人材不足の解消を目指して、ホームヘルパー2級養成研修受講者が研修終了後、市内介護事業所等に一定期間就労した場合に、研修受講料の助成を行います。助成要件や補助率の改善を検討し、より多くの介護人材の育成を支援します。					
活動指標	制度利用者数					
目標値	現状値	71人	3年後目標値	279人	6年後目標値	399人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、各種介護サービス事業者と連携して安定したサービスを提供します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(地域)						
事業の成果	介護サービスの提供体制の安定化を図ることにより、ゆとりある高齢期を平穩に暮らせるまちづくりを推進します。					
実施主体	藤沢市保健福祉部介護保険課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	養護老人ホーム湘風園施設整備助成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-18-3	地域分権区分					
事業内容	ゆとりある高齢期を平穏にくらせるまちづくりの推進と高齢者の地域生活の支援を推進するため、建設後38年が経過し老朽化が進んでいる養護老人ホーム湘風園の施設設備について、長寿命化のための整備事業を実施します。					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、施設運営者施設である2市1町で設立した社会福祉法人に対し整備費の助成を行い、安全で安心なサービスの提供を支援します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	老朽化が進んだ施設の修繕、備品等機器の更新を実施することで、入所者が安全・安心に快適な生活を送ることができます。					
実施主体	藤沢市保健福祉部高齢福祉課					(連絡先) 0466-25-1111

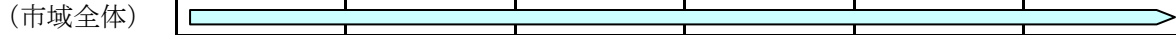
事業名	紙おむつ支給事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-18-4	地域分権区分					
事業内容	ゆとりある高齢期を平穏にくらせるまちづくりの推進と高齢者の地域生活の支援を図るため、寝たきりや認知症などのため常時紙おむつを使用している60歳以上の高齢者に対し紙おむつを給付します。					
活動指標	年間利用件数					
目標値	現状値	9,258件	3年後目標値	10,117件	6年後目標値	11,055件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、高齢者への支援制度として行政サービスを提供します。実施に当たっては社会福祉法人と協働します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	常時失禁状態にある高齢者の精神的、身体的、経済的負担を軽減し、健康で衛生的な生活に寄与します。					
実施主体	藤沢市保健福祉部高齢福祉課					(連絡先) 0466-25-1111

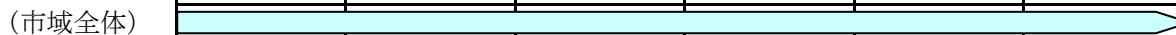
事業名	老人福祉施設建設助成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-18-5	地域分権区分					
事業内容	ゆとりある高齢期を平穩に暮らせるまちづくりの推進と藤沢市高齢者保健福祉計画(介護保険事業計画)において掲げる老人福祉施設(特別養護老人ホーム)入所待機者の解消を図るため、市域内の施設未設置地区を中心とした適正配置を原則として、施設整備を進め、介護保険サービスの適切な提供体制を構築する。社会福祉法人に対し、市がその建設費の一部を助成します。					
活動指標	老人福祉施設(特別養護老人ホーム)入所定員数					
目標値	現状値	710人	3年後目標値	1,090人	6年後目標値	1,290人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、施設整備計画の策定及び進捗管理、並びに施設整備の担い手となる社会福祉法人への建設費を助成する役割を担います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	社会福祉法人の負担を軽減することにより、計画的な老人福祉施設(特別養護老人ホーム)の施設整備を推進し、老人福祉施設(特別養護老人ホーム)の入所待機者の早期解消を図ります。					
実施主体	藤沢市保健福祉部高齢福祉課					(連絡先) 0466-25-1111

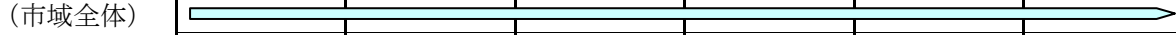
事業名	介護老人保健施設建設助成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-18-6	地域分権区分					
事業内容	ゆとりある高齢期を平穩に暮らせるまちづくりの推進と藤沢市高齢者保健福祉計画(介護保険事業計画)において掲げる介護保険サービスの適切な提供体制の構築を行い、施設サービス利用者がそれぞれの施設の機能に応じた適切なサービス受給を可能とするため、計画的な介護老人保健施設の整備を進めます。					
活動指標	介護老人保健施設入所定員数					
目標値	現状値	500人	3年後目標値	600人	6年後目標値	700人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、計画策定・進捗管理など主体的に行います。実際の施設整備の担い手は医療法人等となるため、市は連携をとりながら建設費を助成していきます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→			
事業の成果	介護老人保健施設の整備において、その直接の担い手である医療法人等の負担軽減を行い、計画的な施設整備を推進することにより、介護保険制度における適切な施設サービスの提供体制の構築を図ります。					
実施主体	藤沢市保健福祉部高齢福祉課					(連絡先) 0466-25-1111


事業名	高齢者いきいき交流事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-18-7	地域分権区分					
事業内容	ゆとりある高齢期を平穏にくらせるまちづくりの推進と藤沢市高齢者保健福祉計画(介護保険事業計画)において掲げる高齢者の地域生活の支援及び生き生きと暮らせる地域づくりを図るため、高齢者の外出を促進することによる閉じこもりの防止や、施設等を利用することによる健康の増進、要介護状態の予防を推進する事業を実施します。市内在住の70歳以上の方のうち希望者を対象に、市指定のはり・きゅう・マッサージ治療院や公衆浴場等の入浴施設、スポーツ施設等で利用できる助成券を交付します。					
活動指標	交付申請者数(希望者数)					
目標値	現状値	22,885人	3年後目標値	27,086人	6年後目標値	31,137人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、制度の実施のための手続などを主体的に行います。実際のサービスの担い手はマッサージ治療院、入浴施設、スポーツ施設等となるため、市は連携をとりながら利用の促進に努めていきます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	各施設を利用することにより、高齢者の閉じこもりの予防、健康増進、介護予防を図ることにより、高齢者の生き生きとした生活に寄与します。					
実施主体	藤沢市保健福祉部高齢福祉課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	福寿医療費助成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-18-8	地域分権区分					
事業内容	ゆとりある高齢期を平穏にくらせるまちづくりの推進と長年にわたって社会に貢献してきた市民に敬意を表し、100歳以上の高齢者に対し、所得制限なしで入院・通院の医療費の自己負担分(入院時標準負担額を除く)を助成します。					
活動指標	月平均受給者数					
目標値	現状値	89人	3年後目標値	135人	6年後目標値	165人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、高齢者への支援制度として行政サービスを提供します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	市民の一層の健康と長寿を願うとともに高齢者が平穏な暮らしを実感でき、一生住み続けたいまち湘南藤沢のまちづくりを推進します。					
実施主体	藤沢市保健福祉部高齢福祉課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	傾聴ボランティア活動事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-3-23-05-18-9	地域分権区分					
事業内容	正しい傾聴の態度と技法を体得し藤沢市高齢者施設に於いて、傾聴ボランティア活動を実施します。平成18年1月に活動を開始しました。代表は毛利格郎で、現在会員は20名。毎月一回市民活動推進センターで2時間体験報告と情報交換、テキスト(傾聴に関する)輪読。会員には民生委員、その経験者がいて、日常活動そのものに傾聴を活かしています。大庭と宮前の「えん」、鶴生園(2階と3階)、ユミーケアほか毎月2回定期訪問。心のケアのお手伝いをしています。					
活動指標						
目標値	現状値	—	3年後目標値	—	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	傾聴連絡会の傾聴ボランティア活動研修啓蒙活動は後発であるが、実績を挙げていて評価できます。しかし、本来は東京都足立区、葛飾区、船橋市などの傾聴ボランティアの制度化は高齢福祉課が中核となって傾聴を希望する方と傾聴ボランティアの橋渡しをするのがあるべき姿です。心と体のケアの一体化、孤独死防止策の実効性のある施策が実施できる					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)						
	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	高齢福祉課(または社会福祉協議会)が中継となり老人会連合会の友愛活動チーム傾聴連合会、やまびこその他類似活動を行っているところの補完的情報連絡及び傾聴ボランティア制度の総括がなされていることが夢です。					
実施主体	市民活動団体やまびこ					(連絡先) 0466-25-7636

事業名	介護保険事業・まごころサービス事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-3-23-05-18-10	地域分権区分					
事業内容	身体介護・生活援助・家事援助・産後ケア・父子家庭への援助や元気な高齢者を含め、地域の様々な人々への交流の場を提供を行います。 具体的には5つの事業を実施します。①介護保険事業②自立支援事業③2つの事業の対象にならない利用者への事業④地域の茶の間⑤市委託事業					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市内の地域包括支援センターや居宅介護支援事業所のケアマネージャーと連携を深めるとともに、他の同業の事業所とも交流を持ちます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)						
	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	「ゆとりある高齢期を平穏にくらせるまちづくりの推進」に寄与します。					
実施主体	特定非営利活動法人湘南まごころ					(連絡先) 0466-24-6174

事業名	介護保険による通所介護事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-3-23-05-18-11	地域分権区分					
事業内容	通所による個別機能訓練プログラムを提供し、身体機能低下予防・在宅生活を維持するための家族負担の軽減と相談事業・個別に沿ったアクティビティレクを提供します。また、心身の活性化及び機能低下予防・社会交流のできる環境作り、社会参加の場として提供・自宅で入浴困難な方への入力介助・食事の提供を行います。具体的には、ラポールグループ参加型福祉推進協議会パンフレット作成、連携している事業者が載っているパンフレットの配布を行います。					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	(社副)いきいき福祉会と連携し、地域で安心して暮らし続けるために活動しているワーカーズコレクティブ、花もめん、NPO実結、かるがも、NPOいっ歩、くっくSUN、「むすび」と共に参加型福祉を更に拡げ、地域のセーフティネットを創るために活動します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
						
	実施	→	→	→	→	→
(地域)						
事業の成果	在宅で暮らし続けるための必要なサービス・新たなサービスの拡大と、地域で活動しているワーカーズコレクティブの存在を知って理解して頂くことにより、メンバーとして働く場、活動の場としての存在になるようにしたいです。					
実施主体	W.Co「実結」			(連絡先) 0466-83-2197		

事業名	認知症サポーター100万人キャラバンを通じて助け合いのできる地域づくり事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-3-23-05-18-12	地域分権区分					
事業内容	2005年よりはじまった認知症サポーター養成講座の講師が集まって「六会ささえる会」を設立しました。一人では出来ない依頼も相互に協力して年間40回に近い(2009. 9~2010. 10)講座を開催し、市内のサポーターの約半数を育成しました。また世代間交流にも参画し、オモチャづくり等による高齢者と子どもの共生の場をつくり、現在10名のメンバーで活動中です。					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	サポーター養成については、自治体、職域、教育現場、地域、ボランティア団体と協働や連携を行います。市役所で「親子サポーター講座」や一般向けの講座を開催したり市民センター等で、定期講座を高齡福祉課と共催します。職域では、ジャスコや湘南台商店街、三浦藤沢信金等に、教育現場には慶應大サークルや六会中2年生全員など地域での活動も					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
						
	実施	→	→	→	→	→
(地域)						
事業の成果	バザーや祭りでの出店などで自主財源をつくりそのお金で周知活動をし、更に教育現場と協働していきたいです。これらによって、「市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち」の実現に寄与します。					
実施主体	六会ささえるの会			(連絡先) 0466-45-3678		

事業名	「福祉有償運送・移動サービス」事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-3-23-05-18-13	地域分権区分					
事業内容	ー福祉有償運送・移動サービスー 実結で開設しているデイサービス「こは」へのご利用者の送迎及び、外出企画(2ヶ月1回)神社参拝やお花見、フラワーセンター、夏祭り参加、コスモス見学、コンサート参加・見学などへの送迎を行います。また、毎月1回:ラポール入居者の外出や1:1での買物及びダリヤ見学等多種にわたる利用者さんの運送・移動サービスを実施します。					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	特定非営利活動法人ワーカーズコレクティブ実結と要支援・要介護者の通院・外出支援等の移動部門での協働します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	福祉車両を1台購入(185万円)をスタッフが出費購入し、その代金はほとんど回収できていないが数年かけて返済していきたいです。また、車椅子の方も外出(墓参り、買物、見学)が可能となり福祉車両効果はあるのですが活用度が低いいため、活用促進をしていきたいです。					
実施主体	特定非営利活動法人ワーカーズコレクティブいっ歩			(連絡先)		

事業名	家事介護サービス事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-3-23-05-18-14	地域分権区分					
事業内容	子育て支援や高齢者支援を軸とした自主事業と訪問介護、介護予防訪問事業を行っております。また、藤沢市と委託契約を結び、養育支援訪問事業や父子家庭支援訪問事業等も行っております。					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	神奈川県ワーカーズ・コレクティブ連合会に加入し、広く情報の共有を図り、課題や問題の解決へと繋げています。また、生活クラブ運動グループとの連携や他のワーカーズ事務所とも連絡を密にとり、それぞれがつながりあって、住みやすい・暮らしやすい街づくりを目指しています。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	誰もが住み慣れた街の中で、自分らしく安心して生き生きと暮らしていける環境づくりに寄与します。					
実施主体	特定非営利活動法人 ワーカーズ・コレクティブポパイ			(連絡先) 0466-88-1937		

事業名	ふれあい入浴事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-19-1	地域分権区分					
事業内容	生涯にわたる健康づくりの推進と公衆衛生の確保を図るとともに市内公衆浴場の利用促進及び市民の健康増進や地域交流の活性化を促すための事業を実施します。 1 高齢者サービスデー(毎週) 2 親子ふれあい入浴デー(毎週) 3 イベントデー(毎月)					
活動指標	交付申請者数(希望者数)					
目標値	現状値	22,885人	3年後目標値	27,086人	6年後目標値	31,137人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	藤沢浴場組合が主体となり、市と連携を取りながら、各浴場での公衆衛生の確保や地域交流の活性化が期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	各施設を利用することにより、高齢者の閉じこもりの予防、健康増進、介護予防を図ることにより、高齢者の生き生きとした生活に寄与します。					
実施主体	藤沢市保健福祉部保健医療福祉課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	健康づくり推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-19-2	地域分権区分					
事業内容	ゆとりある高齢期を平穏にくらせるまちづくりの推進と長年にわたって社会に貢献してきた市民に敬意を表し、100歳以上の高齢者に対し、所得制限なしで入院・通院の医療費の自己負担分(入院時標準負担額を除く)を助成します。					
活動指標	月平均受給者数					
目標値	現状値	89人	3年後目標値	135人	6年後目標値	165人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、高齢者への支援制度として行政サービスを提供します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	市民の一層の健康と長寿を願うとともに高齢者が平穏な暮らしを実感でき、一生住み続けたいまち湘南藤沢のまちづくりが推進されます。					
実施主体	藤沢市保健福祉部地域保健課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名 がん検診事業						
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-19-3	地域分権区分					
事業内容	がん対策の一層の充実を図るため、「がん対策基本法」に基づき、がんの早期発見に資するよう、がん検診の方法の検討、がん検診の質の向上、そして受診率の向上を図るため必要な施策を講じます。市健康増進計画において受診率の目標値を定めて、肺がん検診、大腸がん検診、胃がん検診、子宮がん検診、乳がん検診、前立腺がん検診を実施します。					
活動指標	①乳がん検診受診率 ②前立腺がん検診受診率					
目標値	現状値	①17%②0%	3年後目標値	①30%②25%	6年後目標値	①②50%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	がん検診の実施にあたっては、市民が「自分の健康は自分で守る」の意識を持つことと医療機関の協力が不可欠となります。					
事業スケジュール (市域全体)	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
	→					
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	がんの早期発見により早期治療に結びつけ、適切な治療から健康な生活が送れることにより、生涯にわたる健康づくりが推進されます。					
実施主体	藤沢市保健福祉部地域保健課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名 歯科健康診査事業						
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-19-4	地域分権区分					
事業内容	生涯にわたる健康づくりの推進を図り、市民の健康維持に欠かせない、歯、口の健康を守るため、藤沢市歯科医師会の協力により、成人歯科健康診査、口腔がん対策を実施します。 1 成人歯科健康診査 2 口腔がん対策					
活動指標	成人歯科健康診査年間受診人数					
目標値	現状値	5,091人	3年後目標値	5,620人	6年後目標値	5,870人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市が普及啓発活動を推進し、市民自らが歯の健康の維持増進に努めることを期待します。					
事業スケジュール (市域全体)	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
	→					
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	歯科疾患、口腔がんの予防と早期発見を図るとともに、歯、口の健康づくりを支援することにより、高齢になっても自分の歯で何でもおいしく食べられる、市民の健康づくりが推進されます。					
実施主体	藤沢市保健福祉部地域保健課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	子宮頸がんワクチン予防接種事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-19-5	地域分権区分					
事業内容	子宮頸がんは若年女性に多く発生するがんで、20～30歳代の女性に発生する悪性腫瘍のうち第1位を占めています。ワクチンと検診で予防できる唯一のがんといわれています。女性の生命と健康を守る観点から、免疫反応が良好な対象者に子宮頸がんワクチンの個別接種を全額公費助成で実施します。					
活動指標	子宮頸がんワクチン接種率					
目標値	現状値	0%	3年後目標値	50%	6年後目標値	60%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市が普及啓発活動を推進し、市民自らが歯の健康の維持増進に努めることを期待します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	ヒトパピローマウイルスによる子宮頸がんの感染を防ぐことで、将来のがん発生を抑制し、生涯にわたっての女性の健康づくりが推進されます。					
実施主体	藤沢市保健福祉部地域保健課 (連絡先) 0466-25-1111					

事業名	肺炎球菌ワクチン予防接種事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-19-6	地域分権区分					
事業内容	悪性新生物、心疾患、脳血管疾患に次いで、肺炎による死亡者数が多くなっていますが、現在流通している肺炎球菌ワクチンの接種により約80%の肺炎球菌に対応でき、インフルエンザワクチンの接種と併用することで、感染を防ぐ高い効果があるといわれています。高齢者の生命と健康を守る観点からワクチン個別接種を公費助成で実施します。					
活動指標	肺炎球菌ワクチン接種率					
目標値	現状値	0%	3年後目標値	35%	6年後目標値	40%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市が普及啓発活動を推進し、市民自らが歯の健康の維持増進に努めることを期待します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	高齢者の肺炎による重篤化を抑制し、高齢者の生命と健康を守ることにより、高齢者の健康な生活を維持します。					
実施主体	藤沢市保健福祉部地域保健課 (連絡先) 0466-25-1111					

事業名	歯・口腔の健康づくり推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-19-7	地域分権区分					
事業内容	生涯にわたる健康づくりの推進において、歯、口の健康を守ることは全身の健康維持にも欠かせないことです。神奈川県と協調し、藤沢市歯科医師会をはじめ関係機関、団体等と協力して、市民の歯・口腔の健康づくりの推進を図ります。神奈川県で制定を予定している条例の周知、広報活動、全県で実施する調査等への協力、調査結果を活用した市民への普及啓発、キャンペーン等を実施します。					
活動指標	市の成人歯科健康診査を受ける人の割合					
目標値	現状値	9.4%	3年後目標値	9.8%	6年後目標値	10.1%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、神奈川県と協調し、藤沢市歯科医師会をはじめ関係機関、団体等と協力して、市民の歯・口腔の健康づくりの推進を図ります。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	→					
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	すべての市民が生涯を通して歯・口腔の健康づくりに取り組むことを目指し、藤沢市歯科医師会をはじめ、関係機関、団体、関係各課等と協力し、市民の健康の保持増進が図られます。					
実施主体	藤沢市保健福祉部地域保健課 (連絡先) 0466-25-1111					

事業名	健康づくりの普及・啓発事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-3-23-05-19-8	地域分権区分					
事業内容	～健康づくりの普及・啓発事業「健康ふじさわ」～ 健康づくりの普及・啓発のために健康測定を各公民館・市民まつり・労働会館祭り・健康メッセ等、藤沢13地区ウォーキングマップの見直しを実施し活動をしています。					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	年2地区「健康づくり教室」開催、健康体操&食生活改善を公民館で「四ツ葉会」と協働で実施します。また、2010年で5年目になり、六会公民館・善行公民館で開催し事業を盛り上げました。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	→					
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	藤沢13地区ウォーキングマップのうち2地区の内容を見直し改訂します。実際に足で歩き距離を計り地図を作り、何度も繰り返し、コースにしてから実際にウォーキングし完璧に仕上げた後から保健所の許可を得て「健康づくりいきいきウォーキングマップふじさわ」の冊子が出上がります。					
実施主体	「健康ふじさわ」 (連絡先)					

事業名	ウォークメイト「わがまちふじさわの景観ベストテン」を歩く事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-3-23-05-19-9	地域分権区分					
事業内容	健康長寿社会の実現に向けて介護、健康づくり、仲間づくりを推進するため、初心者・これまでウォーキングになじみのない人を対象に誰でも参加できるウォークとウォーキング教室を市内にて実施します。また、ウォーキングを通じて藤沢のまちの自然、歴史、環境、藤沢市選定の「景観ベストテン」をより多くの市民に藤沢市の素晴らしさを知ってもらおう社会を作り健康と心身の滋養を図ります。					
活動指標						
目標値	現状値		3年後目標値		6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	藤沢市の後援を受け、市民への広報をお願いします。当協会の毎月の発行の会報「湘南ウォーカー」は市内の公民館、体育施設に置き、自由に見てもらい、新聞やミニコミ誌に随時開店の案内を掲載してもらいます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	市長が宣言した「健康都市ふじさわ」の実現に寄与します。また、市民の多くが参加する「健康ウォーキングイベント」が開催され、歩くことは基礎体力を伸ばすだけでなく子どもの成長に大きな役割としても（「歩育」活動）機能します。					
実施主体	湘南ふじさわウォーキング協会					(連絡先) 0466-28-2052

事業名	生物安全検査室事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-20-1	地域分権区分					
事業内容	行政の衛生検査機関として一層の健康危機管理体制の充実を図ります。ウイルス等病原体検査室事業と密接に関連し、保健所における病原体への検査対応力の向上のため、バイオセーフティーレベル3の病原体を安全に取り扱うための施設を整備します。 また、施設の整備や新しい検査の導入により、衛生行政機関としての高いレベルの検査機能を保持し、健康危機発生時において神奈川県及び県内保健所設置市との間に、連携、応援体制を構築します。					
活動指標	病原体検査対応力の確保(対応病原体)					
目標値	現状値	BSL2	3年後目標値	BSL3	6年後目標値	
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、健康危機管理体制を充実し、生命、社会の安全の確保に対する役割と責任を有します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	整備	供用	→	→	→	→
事業の成果	発生が危惧されている新型(鳥型)インフルエンザへの対応などにより、感染症に対する不安のないまちが推進されます。					
実施主体	藤沢市保健福祉部衛生検査課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名		ウイルス等病原体検査事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)					
1-3-23-05-20-2	地域分権区分						
事業内容	<p>行政の衛生検査機関として一層の健康危機管理体制の充実を図ります。現在、神奈川県衛生研究所等に依頼しているウイルス検査を、本市で実施することにより、健康危機被害発生時等において、より迅速な検査対応を可能とします。生物安全検査室事業と関連して、新型インフルエンザウイルスなどバイオセーフティーレベル(BSL)3の病原体検査を可能とすることで、健康危機管理に対応するための検査機能の向上を図り、健康危機被害が広域にわたる場合において、他自治体(神奈川県及び県内保健所設置市)との間に、連携、応援体制を構築します。</p>						
活動指標	ウイルス検査の実施機能の有無						
目標値	現状値	無	3年後目標値	有	6年後目標値	有	
実績値	H23		H24		H25		
役割期待	市は、健康危機管理体制を充実し、生命、社会の安全の確保に対する役割と責任を有します。						
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25				
(地域)	実施	→	→	→	→	→	
事業の成果	健康危機被害発生時における迅速な検査対応や他自治体衛生検査機関との連携、相互応援によって、広域的な健康危機管理体制の強化を図り、感染症に対する不安のないまちが推進されます。						
実施主体	藤沢市保健福祉部衛生検査課 (連絡先) 0466-25-1111						

事業名		健康危機管理対策事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)					
1-3-23-05-20-3	地域分権区分						
事業内容	<p>健康危機管理体制の充実より、食中毒、感染症、飲料水、毒物・劇物、医薬品、各種災害、その他何らかの原因により、市民の生命、健康を脅かす事態の発生予防、拡大防止を図ります。</p> <p>1 平常時の関係機関との連携:健康危機管理保健所協議会の開催 2 専門性の確保:健康危機管理対策専門委員会の設置及び開催 3 感染症危機管理マニュアル、食中毒対策要綱等に基づく対応</p>						
活動指標	健康危機管理保健所協議会の開催回数						
目標値	現状値	年2回	3年後目標値	年2回	6年後目標値	年2回	
実績値	H23		H24		H25		
役割期待	市は、健康危機管理体制を充実し、生命、社会の安全の確保に対する役割と責任を有します。						
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25				
(地域)	実施	→	→	→	→	→	
事業の成果	市民の生命、健康を脅かす事態の発生予防、拡大防止を図ることにより、市民が安全で安心して暮らせる環境づくりを進めます。						
実施主体	藤沢市保健福祉部地域保健課 (連絡先) 0466-25-1111						

事業名	医師会立看護学校施設整備支援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-21-1	地域分権区分					
事業内容	湘南東部医療圏においても看護師不足が続いており、地元で根付く看護人材を育成し確保することは市民が不安なく医療を受診することに不可欠です。医療体制の充実を推進するため、看護専門学校の新設に対する支援を行います。					
活動指標	看護学校施設整備進捗率					
目標値	現状値	0%	3年後目標値	100%	6年後目標値	100%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、医療サービスの安定的な供給による安心な社会形成のため、看護学校設置に対しての支援を実施します。看護学校の運営は、医師会が実施します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	協議・調整		建設	開校	→	→
事業の成果	看護学校の新設に対する支援を行うことで、地元で根付く看護人材を育成することにより、湘南東部医療圏における医療体制の充実が図られ、市民に安定した医療サービスを提供できる、いざという時に安心なまちが推進されます。					
実施主体	藤沢市保健福祉部保健医療福祉課				(連絡先) 0466-25-1111	

事業名	病院運営事業(特別会計)					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-21-2	地域分権区分					
事業内容	藤沢市民病院では、外来診療において地域の医療機関からの紹介予約制による専門外来と24時間体制で診療にあたる救命外来を行い、入院診療において急性期患者を対象とした運営に努めています。今後も、より質の高い医療の提供を目指すため、「チーム医療」による疾病の早期発見と適切な治療を行います。また、より身近な場所で安心して子どもを産み育てられるための「産科医療の充実」や「小児救急24時間体制」、地域内での救急医療の完結を目指した「救命救急センター」などを実施し、基幹病院として、地域医療支援病院として、地域医療機関と連携し、地域医療の向上を図ります。					
活動指標	全病床(536床)の常時稼働体制の継続					
目標値	現状値	100%	3年後目標値	100%	6年後目標値	100%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	病気や怪我の時に安心して受けられる医療体制を継続、より充実するためには、NPO・企業等の多様な公民連携が必要となります。特に大学、医師会、薬剤師会、保健医療財団との連携を強化し、戦略的な病院経営による公共医療サービスの向上を図ります。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	患者が安心して受けられる医療の提供を継続することにより、市民に安定した医療サービスを提供できる、病気の時にも安心なまちが推進されます。					
実施主体	藤沢市民病院事務局病院総務課				(連絡先) 0466-25-3111	

事業名	市民病院再整備事業(特別会計)					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-21-3	地域分権区分					
事業内容	市民病院東館、エネルギー棟については劣化診断の結果、計画的な更新が必要となり、また病院機能の変遷に伴い寮棟の廃止等も発生しているため、市民病院の再整備計画を策定し、効率的効果的な再整備を実施します。					
活動指標	市民病院再整備事業費進捗率					
目標値	現状値	0%	3年後目標値	61%	6年後目標値	100%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	公民連携の活用を視野にいれ、地域経済活性化、地域の技術やノウハウの有効活用にも留意し、多様な主体、手法による整備を進めます。					
事業スケジュール (市域全体)	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
						
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	市民病院の機能に合致した再整備を図ることにより、市民に安定した医療サービスを提供できる、病気の時にも安心なまちが推進されます。					
実施主体	藤沢市民病院事務局病院総務課					(連絡先) 0466-25-3111

事業名	住宅環境整備事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-22-1	地域分権区分					
事業内容	市営住宅等長寿命化計画と、国の指針に基づき、市営住宅等の長寿命化に向けた取り組みを進めます。これまでの対症療法型の住宅維持管理から予防保全型の住宅維持管理への転換を図ることにより、市営住宅の長寿命化によるコスト削減を図ります。浴室ユニット化工事、外壁改修工事、給水施設改修工事等を実施します。					
活動指標	市営住宅における浴槽(ユニットバス)設置率					
目標値	現状値	66%	3年後目標値	80%	6年後目標値	93%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、市営住宅の住環境を整備し、生活環境の確保に対する役割と責任を有します。					
事業スケジュール (市域全体)	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
						
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	住環境の整備を図ることにより、住宅に困窮する低所得者(社会的弱者)が、安全・安心な自立した生活を過ごせるようになります。					
実施主体	藤沢市計画建築部住宅課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	借上公共賃貸住宅整備事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-22-2	地域分権区分					
事業内容	<p>借上公営住宅は、民間事業者等が建設・保有する住宅を借り上げるにより供給される公営住宅であり、平成8年の公営住宅法(昭和26年法律第193号)の改正において、それまでの公営住宅の供給方式である直接建設方式に加え、民間住宅ストックを活用した公営住宅の供給方式として導入された制度です。</p> <p>民間の建て主が建設する賃貸住宅を市が借り上げるに当たり、当該賃貸住宅の建て主に対して住宅共用部分、共同施設等の整備に係る費用、高齢者向け設備等の一部の補助を行います。</p>					
活動指標	整備対象応募戸数(平成23年度からの延べ戸数)					
目標値	現状値	0戸	3年後目標値	18戸	6年後目標値	18戸
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、市営住宅の整備を推進し、生活環境の確保に対する役割と責任を有します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	→					
	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	事業の実施により、住宅に困窮する低所得者(社会的弱者)が、安全・安心な自立した生活を過ごせるようになります。					
実施主体	藤沢市保健福祉部高齢福祉課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	スポーツ施設整備事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-23-1	地域分権区分					
事業内容	<p>市民だれもが安心してスポーツ・レクリエーション活動に利用できるスポーツ施設を適切に維持するため、バリアフリー化を含めた施設整備の改修・修繕等を計画的に行います。また、市民がより気軽にスポーツに親しめる環境を整備するため、施設の新設・拡大・改良等の整備工事を実施します。</p> <p>1 葛原スポーツ広場野球場整備事業 2 秋葉台公園球技場整備事業 3 スポーツ施設維持補修等整備事業</p>					
活動指標	スポーツ施設整備件数					
目標値	現状値	0件	3年後目標値	5件	6年後目標値	10件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、スポーツ施設の整備を推進し、スポーツを通じた健康づくりにおける役割と責任を有します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	→					
	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	障がい者・高齢者を含む、より多くの市民にスポーツ活動の場を整備、改善することで、安全で快適なスポーツ活動の促進やスポーツの振興が図られ、心身の健康増進に寄与します。					
実施主体	藤沢市教育委員会生涯学習部スポーツ課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	ビーチバレー大会開催事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-23-2	地域分権区分					
事業内容	<p>湘南の地域特性を活かしたスポーツ活動を推進するため、各種ビーチバレー大会を開催します。あわせて国内ビーチバレー発祥の地というブランドと、湘南藤沢の風光明媚な地域特性を広く市内外に発信し、藤沢市の特色の一つとして位置づけます。</p> <p>1 ビーチバレージャパンの開催 2 中学生ビーチバレー大会の開催</p>					
活動指標	ビーチバレージャパン来場者					
目標値	現状値	15,000人	3年後目標値	16,000人	6年後目標値	17,000人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民団体や企業の協賛を得て大会は運営されています。市は、多様な主体と協働、連携しながら、大会の運営、地域での「定着から愛着へ」に向けた役割を担います。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	「見るスポーツ」として市民に観戦機会を提供することにより、スポーツへの興味や意識の啓発を図ることができます。また、湘南藤沢の「夏の風物詩」の一つとして広く国内の注目を得ており、湘南藤沢の魅力を発信・PRすることで、観光・経済等への効果も期待できます。					
実施主体	藤沢市教育委員会生涯学習部スポーツ課					(連絡先) 0466-25-1111

事業名	市民マラソン開催事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-23-3	地域分権区分					
事業内容	<p>いつでも・どこでも・だれでも・いつまでも、気軽にスポーツを楽しめる多様なスポーツ事業を提供し、湘南の地域特性を活かしたスポーツ活動を推進するため、江の島を主会場とする市民マラソン大会を開催します。あわせて藤沢ブランドと、湘南藤沢の風光明媚な地域特性を広く市内外に発信し、藤沢市の特色の一つとして位置づけます。</p>					
活動指標	市民マラソン参加者数					
目標値	現状値	—	3年後目標値	6,500人	6年後目標値	10,000人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、経費の一部負担と関係機関との調整、参加者、ボランティア募集等について支援しますが、市民大会として、市民団体やボランティア、企業等の様々な参加、協力が期待されます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	市民マラソンを開催することで、マラソンを通じて市民の健康の増進と生涯スポーツの振興、周辺地域の活性化に寄与します。					
実施主体	藤沢市教育委員会生涯学習部スポーツ課					(連絡先) 0466-25-1111